

一般の燃焼機関への可燃混合物またはその成分の供給

注

(1) このサブクラスにおいては、下記の用語または表現は以下の意味で用いる：

— “気化器”とは本来燃料と空気を混合する装置を意味し、その燃料は低空気圧で、例. ベンチュリー内で、空気と接触混合される；

— “燃料噴射装置”とは空間、例. 機関シリンダ、に燃料を加圧して、例. 燃料に作用するポンプによって、導入する装置を意味する。したがって、液体燃料が気体と混合せずに導入される、通称“無気燃料噴射”をも包含する；

— “低圧燃料噴射”とは噴射された燃料を含む燃料—空気混合物が機関の圧縮される燃料噴射を意味する；

— “ポンプ要素”とは往復動ピストン式燃料噴射ポンプ内の 1 組のピストン—シリンダユニットまたは他の形式の燃料噴射ポンプ内の同等のユニットを意味する。

(2) クラス F01 の前の注に注意すること。

サブクラス内の索引

液体燃料の供給.....
 気化器.....
 始動, アイドリング; フロートにより制御される油面; 混合気制御; 絞り, 混合室 1/00, 3/00; 5/00; 7/00; 9/00.....
 加熱, 冷却, 絶縁 15/00.....
 多段, レジスタ形; 気化器または燃料の組み合わせ; 低圧噴射との組み合わせ 11/00; 13/00; 71/00.....
 他の特性; 他の細部, または付属品 17/00; 19/00.....
 噴射装置.....
 一般的特性, ガスを伴わぬ噴射.....
 2 種以上の連続的に供給するインゼクタをもつもの; 2 種以上の液体をもつもの 41/00; 43/00.....
 周期的送出特性を有するもの; 流体操作弁をもつもの 45/00; 47/00.....
 シリンダ圧力またはそのピストンにより操作されるポンプまたはインゼクタをもつもの 49/00.....
 電氣的に操作されるもの 51/00.....
 加熱, 冷却または絶縁手段をもつもの; 燃料管または通気手段に特徴のあるもの 53/00; 55/00.....
 他の装置と組み合わされたインゼクタ 57/00.....
 機関に関する装置の配列, ポンプ駆動部に関する装置の配列 39/00.....
 ポンプのその他の適用; その他のインゼクタ 59/00; 61/00..
 他の装置, 細部または付属品 63/00, 69/00.....
 試験 65/00.....
 高圧ガスの使用 67/00.....
 低圧装置 51/02, 69/00, 71/00.....
 非液体燃料の供給 21/00.....
 燃料, 空気または混合物の供給または前処理.....
 燃料, 空気または混合物の前処理.....
 2 次空気を加えるもの; 非燃料物質または 2 次燃料を加えるものの 23/00; 25/00.....
 触媒, 電気または磁気手段によるもの, あるいは音または輻射

によるもの; 熱的に行なうもの 27/00; 31/00.....
 再霧化または均質化することによるもの; 空気清浄; 他の処理 29/00; 35/00; 33/00.....
 空気取り入れ口または消音器, 吸込系統 35/00.....
 気化器または噴射装置への燃料の供給 37/00.....
 このサブクラスの他のグループに分類されない主題事項 99/00.....

液体燃料用の気化器

1/00 機関の始動または運転温度以下でのアイドリングを容易にする手段をもつ気化器
 1/02 ・始動を容易にする手段が燃料—空気混合気を濃くするためのチョークであるもの (自動チョーク F02M1/08)
 A 絞り弁と連動するもの
 B チョーク弁自体の形状・構造
 C ・蝶形弁を用いるもの
 D チョーク弁操作系統
 E ・警報・表示装置, チョークスイッチ
 F チョーク弁と関連する他の構造
 G ・チョーク弁と燃料供給装置との関連
 H ・チョーク弁とエアブリードとの関連
 J ・チョーク弁と補助空気通路との関連
 Z その他のもの
 1/04 ・始動またはアイドリングを容易にする手段が運転させたり停止させたりすることのできる補助気化装置であるもの, 例. 自動円板弁を有するもの
 A 自動的に作動または不作動となるもの
 B 絞り弁と関連するもの
 Z その他のもの
 1/06 ・・軸方向に動く弁, 例. ピストン形
 A 自動的に作動または不作動となるもの
 B 絞り弁と関連するもの
 Z その他のもの
 1/08 ・始動またはアイドリングを容易にする手段が自動的に作動または不作動となるものの (補助気化装置と関連するもの F02M1/04)
 A チョーク弁によるもの
 B ・絞り弁と連動するもの
 Z その他のもの
 1/10 ・・機関温度によるもの, 例. サーモスタットを有するもの
 A チョーク弁によるもの
 C ・セミオート式
 D ・圧力応動装置にも特徴のあるもの
 B ・絞り弁と連動するもの
 E ・・圧力応動装置にも特徴のあるもの
 Z その他のもの
 1/12 ・・・サーモスタットを電氣的に加熱する

- 手段をもつもの
- 1/14 ・ ・ 燃焼空気または燃料—空気混合気の吸込圧力によるもの（燃焼空気または燃料—空気混合気の吸込圧力および機関温度の両方によるもの F02M1/10） [2006. 01]
- A チョーク弁によるもの
- B ・ 絞り弁と連動するもの
- Z その他のもの
- 1/16 ・ 始動中の燃料—空気混合気を濃くする他の手段; 呼び水口; 始動と正常運転に異種燃料を使用するもの
- A 異種燃料を使用するもの
- C ・ ガス燃料と液体燃料を使用するもの
- D ・ スタータ・チョーク弁と関連するもの
- B プライミング装置を備えたもの
- Z その他のもの
- 1/18 ・ ・ フロートを押し下げ気化器をあふれさせ燃料—空気混合気を濃くするもの
- 3/00 気化器のためのアイドリング装置（運転温度以下でのアイドリングを容易にする手段をもつもの F02M1/00）
- 3/02 ・ アイドリング燃料流を阻止するもの
- A ランオン防止
- B ・ 吸気圧力を検出するもの
- Z その他のもの
- 3/04 ・ ・ 機関が駆動しないで逆に駆動される状態, 例. 車両が下り坂を走行することにより駆動される状態, においてアイドリング燃料流を阻止するもの
- 3/045 ・ ・ ・ 電気的手段による, もしくは電気的手段と流体的または機械的手段との組合せによる, アイドリングノズル装置, または通路装置に位置する弁の制御 [4]
- A 電気的手段によるもの [L, P が優先]
- B ・ 吸気圧力を検出するもの
- C ・ ・ 回転数, 車速を検出するもの
- D ・ 回転数, 車速を検出するもの
- E ・ ・ 絞り弁開度を検出するもの
- F ・ 絞り弁開度を検出するもの
- G ・ その他の機関状態を検出するもの
- L 燃料復帰時対応
- P 他の装置と関連するもの
- Q ・ 絞り弁とのもの
- Z その他のもの
- 3/05 ・ ・ ・ 空氣的または機械的制御, 例. 速度調節をもつもの [4]
- A 圧力切換弁のあるもの
- Z その他のもの
- 3/055 ・ ・ ・ アイドリング燃料装置内へ空気, 例. 制動用空気, を導入することによる燃料流の遮断 [4]
- A 圧力応動型の弁を用いるもの
- Z その他のもの
- 3/06 ・ アイドリング速度の増加
- A 絞り弁によるもの
- B ・ 電気的アクチュエータを用いるもの
- C ・ ・ モータを用いるもの
- D ・ ・ アクチュエータの構造 [C が優先]
- E ・ 機械的アクチュエータを用いるもの [F が優先]
- F ・ 圧力アクチュエータを用いるもの
- G ・ ・ 複数の圧力室をもつもの
- H ・ ・ 圧力通路, 圧力応動切換弁を備えるもの
- J ・ ・ アクチュエータの構造
- K ・ 他の装置と関連するもの
- P 補助燃料通路によるもの
- Q 補助空気通路によるもの
- Z その他のもの
- 3/07 ・ ・ 機関速度に応じて, 電気的, 電気機械的または電気空気的手段によって, 絞りフラップの停止部材を位置決めすることによるもの, または燃料流の横断面積を変更することによるもの [4]
- A 絞り弁によるもの
- B ・ 圧力アクチュエータを用いるもの
- Z その他のもの
- 3/08 ・ アイドリング装置の他の細部（低速ポートを加熱して氷結を防ぐもの F02M15/02）
- A 絞り弁に関するもの
- B ・ 蝶形絞り弁の調節ねじ
- C ・ 摺動絞り弁 [9/02 が優先]
- Z その他のもの
- 3/09 ・ ・ 機関の状態, 例. マニホールド真空, に応動する弁（機関の運転温度以下でのアイドリングを容易にする手段をもつ気化器 F02M1/00） [2006. 01]
- A 補助空気通路に弁があるもの
- B ・ エアブリード通路の弁
- C ・ ・ 弁が温度に応動するもの
- D ・ ・ 弁が圧力に応動するもの [C が優先]
- E ・ ・ 弁をフィードバック制御するもの
- F 燃料通路に弁があるもの
- G ・ 弁が温度に応動するもの
- H ・ ・ 他の機関状態にも応動するもの
- J ・ 弁が圧力に応動するもの [G が優先]
- K ・ ・ 他の機関状態にも応動するもの
- L ・ 弁が回転数に応動するもの
- Z その他のもの
- 3/10 ・ ・ 燃料計量ピン; ノズル [4]
- A リミッター
- B タンパープルーフ
- C ・ キヤツプ, カバーを用いるもの
- D ・ 栓, ピン状部材を用いるもの
- P ピン, 調整ねじ [例. スロー系ジェット]
- Q ・ ピンが自動的に動くもの
- R ・ 調整のための構造

Z	その他のもの	N	・連通路の給気通路側の開口位置
3/12	・通路装置[4]	P	・連通路〔含,フロート室側開口部〕の構造
A	補助空気通路に関するもの	Q	・弁があるもの
B	・エアブリード	R	大気への連通路があるもの
C	・ブリード量の調整,エア取入口位置	S	・連通路に弁があるもの
D	・スロー系燃料通路と連通するもの	T	燃料供給調整
M	燃料通路に関するもの	U	・過給機を備えるもの
N	・補助燃料通路があるもの	V	・減速時対応
P	・エアブリードと関連するもの	W	・弁を備えるもの〔U,Vが優先〕
Q	・ノズル〔ポート〕近傍の構造	X	・弁が圧力に応動するもの
R	・プラグ	Y	ベント通路からの燃料流出防止
Z	その他のもの	Z	その他のもの
3/14	・絞り弁に対するアイドリング装置出口の位置[4]	5/10	・ベーパーロックを防ぐ手段をもつもの,例.フロート室を絶縁したり,または機関停止中燃料をフロート室内に強制循環させるもの
A	蝶形絞り弁を用いるもの	A	タンクへの燃料戻し通路があるもの
Z	その他のもの	B	・フロート室内を通して燃料が戻るもの
5/00	気化器における定油面を維持するためのフロートによる制御装置	C	空気冷却
A	フロート装置の配置	D	断熱・遮熱
B	フロート室燃料の処理〔例.加熱〕	Z	その他のもの
C	フロートを用いた特殊な油面制御装置	5/12	・他の細部,例.フロート,弁,設定装置または工具[2006.01]
D	機関状態に応じて油面レベルを変えるもの	A	フロート室への燃料流入部
Z	その他のもの	B	・弁体構造
5/02	・気化器位置の変動,例.航空機におけるかさまの位置,に应ずる装置をもつもの	C	・弁体支持部構造
A	フロート室に関するもの	D	・弁座部構造
B	燃料通路に関するもの	E	・弁座が移動するもの
C	・補助燃料通路を備えるもの〔Dが優先〕	J	燃料を排出するもの
D	・通路に弁があるもの	K	・ドレン装置自体
E	・フロート・フロート弁に関するもの	N	フロート室
Z	その他のもの	P	・内部構造〔Sが優先〕
5/04	・ピボットで支えられたまたは回転可能に設けられたフロート室をもつもの[4]	Q	・取付構造
5/06	・調節可能なフロート機構,例.異種燃料の比重の相違に応じること	R	・フロート室の材料
5/08	・フロート室を通気する手段をもつもの	S	・燃料取出口近傍の構造
A	蒸発燃料対策	V	燃料流出防止
B	・ベント通路	W	・オーバーフロー通路の構造
C	・通路に弁があるもの〔Eが優先〕	Y	フロート室に油滑油を供給するもの
D	・弁が給気系外へ通じる通路にあるもの	Z	その他のもの
E	・給気系外へ通じる蒸気排出路に弁があるもの	5/16	・フロート[4]
F	・弁を機械的機構で動かすもの〔Kが優先〕	A	フロート自体
G	・弁を温度応動部材により動かすもの	B	・油面傾斜時対応
H	・弁を電気的手段で動かすもの	C	枢支部構造
J	・弁が温度に応動するもの	Z	その他のもの
K	・弁を圧力応動部材により動かすもの	7/00	変動する状態で給気の燃—空比に影響をおよぼす,例.濃くしたりまたは一定に維持する,ための手段をもつ気化器(始動用チョーク弁 F02M1/00)
L	・弁駆動部・弁自体の構造,圧力取出口の位置	A	空燃比センサを用いた制御に特徴があるもの
M	給気系〔含,エアクリーナ内〕への連通路があるもの	B	・フィードバック制御の停止・開始に関するもの
		C	・制御定数を変えるもの

D	・制御対象に特徴があるもの〔主として、 気化器の燃料通路またはブリードエア通 路の弁以外のもの〕	Z	その他のもの
E	・気化器の燃料通路またはブリードエア通 路の弁の制御と他の装置とが関連するも の〔Bが優先〕	7/08	・ポンプの使用
F	電子的制御によるもの〔Aが優先〕	A	圧力〔負圧〕式ポンプによるもの
G	・気化器等の構造にも特徴があるもの	B	・圧力〔負圧〕通路に弁があるもの
H	吸気通路の弁に関するもの〔A, Fが優先〕	C	電磁式ポンプによるもの
J	・電氣的な制御を含むもの	E	機械的機構によりポンプを動かすもの
K	気化器の燃料通路・補助空気〔ブリードエ アを含む〕等の弁を制御するもの	F	・カムを用いるもの
L	燃料ノズル開口近傍の圧力を制御する特殊 な手段をもつもの〔吸気通路の弁はH〕	G	・ポンプロツドの移動を規制するもの
M	流体素子を用いるもの	H	・ベローズ・ダイヤフラムを用いたポンプ に特有なもの
Z	その他のもの	J	・ピストンを用いたポンプに特有なもの
7/02	・空気による霧吹きノズルを有する気化器 〔2006. 01〕	L	燃料通路に関するもの
7/04	・燃烧空氣が高速で流れている際に給気を 濃くする手段	M	・吐出側通路に関するもの〔Qが優先〕
A	圧力アクチュエータにより燃料通路の弁を 動かすもの	N	・戻し通路・リーク通路に関するもの〔Q が優先〕
B	・圧力アクチュエータの圧力通路に弁があ るもの	P	・燃料溜めがあるもの
C	・燃料通路の弁の作動と他の装置とが関 連するもの	Q	・通路に燃料量を制御する弁があるもの
D	・圧力アクチュエータの圧力通路の構造に 関するもの〔Bが優先〕	R	ノズルに関するもの
E	・圧力アクチュエータの構造に関するもの	S	加速ポンプと他の装置とが関連するもの
F	・燃料通路の弁の作動と他の装置とが関連 するもの〔Cが優先〕	Z	その他のもの〔燃料室など、通路に関しては L〕
J	燃料通路の弁の構造・燃料通路の構造に関 するもの	7/087	・機関温度に応じて吐出量を変更する もの〔4〕
K	機械的な機構により燃料通路の弁を動かす もの	A	圧力〔負圧〕式ポンプによるもの
L	電磁的な手段により燃料通路の弁を動かす もの	B	・圧力〔負圧〕通路に弁があるもの
M	エアブリードによるもの	C	電磁式ポンプによるもの
Z	その他のもの	D	ポンプロツドの移動を規制するもの
7/06	・急な絞りの開放の際に、すなわち加速時に、 給気を濃くする手段、例. 通路装置中の貯 蔵手段	F	燃料吐出通路に弁があるもの
A	燃料通路の弁を制御するもの	G	燃料リーク・戻し通路に弁があるもの
B	・弁を電磁的な手段により動かすもの	Z	その他のもの
C	・弁を圧力アクチュエータにより動かすも の	7/093	・吸気負圧に応じて吐出量を変更する もの〔4〕
D	ポンプを用いるもの	A	ポンプロツドの移動を規制するもの
E	燃料室〔例. フロート室〕の圧力を制御する もの	B	燃料吐出通路に弁があるもの
F	エアブリードを制御するもの	C	燃料リーク・戻し通路に弁があるもの
G	燃料通路・燃料ウエルに関するもの〔Aが 優先〕	Z	その他のもの
H	吸気通路の弁に関するもの	7/10	・運動部分なしに燃一空比に影響をおよぼ す他の装置、例. 電氣的手段（燃一空比に 影響を及ぼすための燃料に通気する装置 F02M7/23）〔2006. 01〕
		A	フロート装置に関するもの
		Z	その他のもの〔補助ノズルによるもの等〕
		7/11	・フロート室圧を変更するもの（始動中 にフロートを押し下げ気化器をあふれさ せ燃料－空気混合気を濃くするもの F02M1/18）〔5〕
		7/12	・運動部分を持つ燃一空比に影響をおよぼ す他の装置、例. 弁をもつもの（F02M7/24 が優先）〔4〕
		A	空燃比センサを用いた制御に特徴があるも の
		B	・フィードバック制御の停止・開始に関す るもの

C	・燃料通路またはブリードエア通路の弁を制御するもの〔Bが優先〕				の分析によるもの
D	・燃料通路の弁とブリードエア通路の弁とを制御するもの	M			ベンチュリ部を形成するピストンが電磁的な手段により動かされるもの
E	・弁・通路の構造・配置に関するもの	X			ピストン以外の部材でベンチュリ部を形成する可変ベンチュリ型気化器に関するもの
F	・通路の弁の制御と他の装置とが関連するもの	Z			その他のもの
G	機関状態に応じて弁を制御するもの	7/17			・・・・空気圧によって調整可能なピストン状の要素によるもの, 例. 定負圧式気化器[5]
H	・弁が圧力に応動するもの〔電磁的なものはG〕	A			サクシヨンピストンを備えた可変ベンチュリ型気化器に関するもの
J	・圧力アクチュエータにより弁が動かされるもの	B			・圧力室への圧力通路に関するもの
K	・・・・圧力通路に弁があるもの	C			・圧力通路に弁があるもの〔圧力室の圧力制御〕〔逆止弁であるものはD〕
L	・機械的な機構により弁が動かされるもの	D			・・・・弁が逆止弁であるもの
M	・弁が温度に応動するもの〔電磁的なものはG〕	E			・オイルダンパに関するもの
N	・圧力アクチュエータまたは機械的な機構により動かされる弁と電磁的な手段により動かされる弁とをもつもの	F			・ピストンがダイヤフラムに連結されるものに特有なもの
P	・弁の制御と EGR 装置とが関連するもの	G			・ピストンがシリンダ内を移動するものに特有なもの
Q	・弁の制御と排気浄化装置とが関連するもの	H			・吸気通路の形状・構造に関するもの
R	・高度補償のためのもの	J			・ピストンの形状・構造に関するもの
S	・電磁的な手段により動かされる弁の駆動・構造・配置に関するもの	K			・ピストンに作用する操作部材があるものに特有なもの
T	・補助空気に関するもの	L			・ニードルに関するもの
U	減速時のためのもの	N			・燃料系
V	・圧力アクチュエータにより弁が作動されるもの	P			・燃料通路に関するもの〔Rが優先〕
W	・電磁的な手段により弁が作動されるもの	Q			・エアブリードに関するもの〔Rが優先〕
Z	その他のもの〔弁以外の可動部材をもつもの〕	R			・燃料通路またはブリードエア通路に弁があるもの
7/127	・フロート室圧を変更するもの（始動中にフロートを押し下げ気化器をあふれさせ燃料－空気混合気を濃くするもの F02M1/18）[5]	S			・・・・機械的な機構または圧力アクチュエータにより弁が作動されるもの
A	フロート室に連通する圧力通路に弁があるもの	T			・ノズルに関するもの
B	・弁を圧力アクチュエータにより動かすもの	U			・補助空気に関するもの
C	・弁を機械的な機構により動かすもの	V			・材料に関するもの
Z	その他のもの	Z			その他のもの
7/133	・補助ジェット, すなわちある特定の状態にあるとき, 例. 出力全開時, にのみ作動するもの（燃焼空気が高速で流れている際に給気を濃くする手段 F02M7/04; 絞りが急激に開口した際に, すなわち加速時に, 給気を濃くする手段 F02M7/06）[2006. 01]	7/18			・燃料計量オリフィスの横断面積を制御する手段をもつもの（空気の絞りの位置によるもの F02M7/22）
7/14	・燃料噴射ノズルの横断面積を制御する手段をもつもの（空気の絞りの位置によるもの F02M7/22）	7/20			・・・・自動的に作動するもの, 例. 高度によるもの
7/16	・・・・自動的に作動するもの, 例. 排気ガス	A			大気圧によるもの
		B			空燃比センサを用いた制御に特徴があるもの
		C			・弁の構造・配置に関するもの
		D			電磁的な手段により弁が作動されるもの〔A, B が優先〕
		E			機械的な機構により弁が作動されるもの〔A が優先〕
		F			圧力アクチュエータにより弁が作動されるもの〔A, B が優先〕
		G			・圧力通路に弁があるもの

Z	その他のもの	T	・機械的にまたは圧力アクチュエータにより作動する弁の構造・配置に関するもの
7/22	・燃料流の横断面積が空気絞り弁の位置により制御されるもの（その絞り弁が空気通路を横断して滑動できるもの F02M9/06）	U	電磁的に作動する弁の駆動に関するもの
A	可変ベンチュリ部が絞り弁と連動するもの	Z	その他のもの
B	・燃料供給系〔燃料ノズル, 燃料通路, ブリードエア通路等〕・補助空気供給系に関するもの	7/26	・・・・随意に操作可能な絞り手段の位置によるもの〔4〕
C	・燃料通路に可動部材〔例. 弁〕があるもの	A	ブリードエア通路の弁を電磁的手段により作動させるもの
D	・ブリードエア通路・補助空気通路に可動部材〔例. 弁〕があるもの	Z	その他のもの
E	・ジェットノードルに関するもの	7/28	・・・・温度または圧力によるもの〔4〕
F	・ベンチュリ部を形成するペーンに関するもの	A	大気圧によるもの
G	・ペーン自体の構造に関するもの	C	・ベローズがエアブリードの弁を直接駆動するもの
J	燃料通路に絞り弁開度変化に応動する弁があるもの〔A が優先〕	D	・弁・ベローズの構造に関するもの
Z	その他のもの〔エアバルブを備えるもの, その他〕	E	・ブリードエア通路に関するもの
7/23	・燃料に通気する装置〔4〕	F	・他の機関状態も考慮するもの
A	バックブリード防止に関するもの	G	・・・・機関の圧力により作動される部材をもつもの
B	ブリードエア通路の構造・配置に関するもの	H	・ベローズが圧力アクチュエータの圧力通路の弁を駆動するもの
C	・通路の入口側の構造・配置に関するもの	J	・電磁的に弁を作動させるもの
Z	その他のもの〔調整〕	B	温度によるもの
7/24	・通気する空気の流れを制御するもの〔4〕	L	・ブリードエア通路の弁が感温弁であるもの
A	空燃比センサを用いた制御に特徴があるもの	M	・さらにエアブリード通路の弁を作動させる圧力アクチュエータを有するもの
B	・フイードバック制御の停止・開始に関するもの	N	・ブリードエア通路の弁が電磁的に作動されるもの
C	・ブリードエア通路に複数の弁があるもの	P	・ブリードエア通路の弁が圧力アクチュエータにより作動されるもの〔圧力通路に感温弁を有するもの〕
D	・電磁的に作動する弁の駆動に関するもの	S	圧力によるもの〔A が優先〕
E	・ブリードエア通路の弁の構造・配置に関するもの〔H が優先〕	T	・ブリードエア通路の弁が圧力アクチュエータにより作動されるもの〔G, H, M, P が優先〕
F	・ブリード・エア通路に関するもの	U	・圧力アクチュエータの圧力通路に弁があるもの
G	・ブリードエアの制御と他の装置とが関連するもの	V	・ブリードエア通路の弁が電磁的に作動されるもの
H	・他の装置が気化器燃料通路の弁であるもの	Z	その他のもの
L	機関状態に応じて制御するもの〔A が優先〕	9/00	ちょう形以外の空気または燃料－空気混合気用通路の絞り弁を有する気化器（“レジスタ” 形気化器 F02M11/00）; 形状または位置を変更できる燃料－空気混合室を有する気化器
M	・機械的にまたは圧力アクチュエータにより弁を制御するもの	9/02	・通路を横断してしゅう動できる絞り弁, 例. ピストン状の弁, を有するもの
N	・電磁的に作動する弁を併用するもの	9/04	・通路に対して傾斜した面内をしゅう動する絞り弁をもつもの
P	・ブリードエアの制御と他の装置とが関連するもの	9/06	・絞り位置によって燃料噴霧ノズルの横断面積を変える手段をもつもの（燃－空比に影響をおよぼすための, 空気圧によって調整可能なピストン状の要素によ
Q	ブリードエア通路・ブリードエア通路の弁の構造・配置に関するもの		
R	・電磁的に作動する弁の構造・配置に関するもの		
S	・ブリードエア通路に複数の弁があるもの		

て自動的に作動される装置 F02M7/17) [2006. 01]			
A	動弁機構	9/14	[5] ・本質的にベンチュリ軸に沿って相対的に移動できるベンチュリおよびノズルを有するもの
B	・ワイヤに関するもの		
C	・ワイヤに接続され、絞り弁と結合された部材〔レバー、ホイール等〕に関するもの	A	移動する部材が圧力に応動するもの
D	絞り弁操作部材のほかにも絞り弁開度制御手段をもつもの	Z	その他のもの
E	燃料系	11/00	多段式気化器; “レジスタ” 形気化器, すなわちアイドリングノズルと主ノズル以外の多数の燃料ノズルが絞り弁によって空気流にさらされるしゅう動または回転可能な絞り弁をもつもの
F	・エアブリードに関するもの〔G, H が優先〕	A	減速時対策
G	・加速のためのもの	B	トーチ点火式機関
H	・低速系のためのもの	C	・減速時対策
J	・補助ノズルを備えるもの〔G, H が優先〕	D	・絞り弁
K	ノズルの横断面積変更手段〔例. ニードル〕に関するもの	E	・燃料系
L	・ニードルの取付けに関するもの〔N が優先〕	F	・・燃料室, 燃料通路, ノズル
M	・・ニードルを傾斜させるもの	G	絞り弁
N	・ニードルが絞り弁に対して可動なもの	H	吸気通路
P	絞り弁部に関するもの	J	エアバルブ, 補助弁
Q	・絞り弁の吸い付き防止手段を備えるもの	K	燃料室, 燃料通路, ノズル〔P が優先〕
R	・絞り弁の一部に可動部材があるもの	L	絞り弁連動機構
S	・絞り弁先端部の形状・構造, 絞り弁に空気が通る孔, 溝があるもの〔R が優先〕	M	・一次側絞り弁以外の規制手段があるもの
T	・絞り弁の横断面形状が非円形のもの	N	・エアバルブと関連するもの
U	・操作部材〔ワイヤ等〕の絞り弁への取付けに関するもの	P	空燃比制御のための燃料系
V	絞り弁開度の調整	Q	・二次側スロー系〔つながりに関しては V が優先〕
W	・調整部材が絞り弁外側面に当接するもの	R	・エアバルブを備えるもの
X	吸気通路の形状・構造	S	・電氣的制御手段をもつもの
Y	材料に関するもの	T	・一次と二次のつながり
Z	その他のもの	U	・・加速装置があるもの
9/08	・通路内に回転可能に設けられた絞り弁を有するもの	V	・・二次側スロー系に関するもの
A	絞り弁の回転に応じて燃料を計量する手段を備えるもの	Y	検出装置
Z	その他のもの	Z	その他のもの
9/10	・通路を制御したりまたは燃料-空気混合室の横断面積を変えたりする弾性壁形式の弁または同様の制御部を有するもの	11/02	・自動的に開放する後段内に絞り弁, 例. フラップ形またはちょう形のもの, をもつもの
9/12	・通路を制御したりまたは燃料-空気混合室の横断面積を変えたりする他の特殊な手段を有するもの	A	空気圧力アクチュエータを用いるもの〔W が優先〕
A	蝶形の部材をもつもの	B	・圧力制御弁があるもの
B	円筒状の回転部材をもつもの	C	・・弁が温度に応動するもの
C	吸気通路に対して直角方向に移動する部材〔例. ピストン状部材〕をもつもの	D	・・弁が圧力に応動するもの
D	複数の可動壁部材をもつもの〔A, B, C が優先〕	E	・・弁が車速, 回転数に応動するもの
Z	その他のもの	J	・アクチュエータ自体の構造
9/127	・・混合気通路の軸線と同心で、軸線方向に可動な絞り弁〔5〕	K	・圧力通路の構造
9/133	・・・絞り弁がきのこ形の弁体をもつもの	L	・絞り弁連動機構
		W	トーチ点火式機関
		Z	その他のもの
		11/04	・・その後段の弁が減衰手段を有するもの
		11/06	・フラップ形またはちょう形の絞り弁をもつ他の気化器
		11/08	・空気通路を横断して移動可能な絞り弁をもつ“レジスタ”形気化器

F O 2 M

A	トーチ点火式機関	D	・・・ファンを機関状態〔例. 温度〕に応じて制御するもの
Z	その他のもの	E	・液体冷却によるもの
11/10	・回転可能な絞り弁をもつ“レジスタ”形気化器	F	・燃料による冷却
13/00	2 個以上の別個の気化器の配列（凝縮燃料の再霧化または燃料－空気混合気の均質化 F02M29/00）; 2 種以上の燃料を使用する気化器（少量の 2 次燃料を加える装置 F02M25/00）〔2006. 01〕	Z	その他のもの
13/02	・分離した気化器	15/02	・加熱手段をもつもの, 例. 氷結防止
A	気化器相互の連結・配置〔B が優先〕	A	加熱と冷却を行うもの
B	可変ベンチュリ気化器に特有なもの	B	液体加熱を要件とするもの〔A が優先〕
C	気化器相互を連通する通路〔例. バランスチューブ〕に関するもの	C	・気化器の燃料通路部分または空気〔例. ブリード用空気〕通路部分の加熱
D	始動手段に関するもの	D	高温空気による加熱を要件とするもの〔A が優先〕
E	絞り弁に関するもの	E	排気加熱を要件とするもの〔A が優先〕
F	フロート装置に関するもの	F	・気化器の燃料通路部分または空気〔例. ブリード用空気〕通路部分の加熱
G	燃料系に関するもの	G	任意の加熱源による加熱〔A が優先〕
H	・低速燃料系に関するもの	H	・気化器の燃料通路部分または空気〔例. ブリード用空気〕通路部分の加熱
J	・加速のためのもの	Z	その他のもの
Z	その他のもの	15/04	・その手段が電気的なもの
13/04	・構造的に一体にしたもの	A	燃料または空気の加熱
A	燃料系に関するもの	B	・気化器内の燃料通路部分の加熱
B	絞り弁に関するもの	C	・気化器内の空気〔例. ブリード用空気〕通路部分の加熱
Z	その他のもの	D	気化器構成要素自体を加熱するもの
13/06	・異種燃料を使用する気化器	Z	その他のもの
A	燃料としてアルコールを用いるもの	15/06	・熱遮へい, 例. 機関放熱からのもの
B	・燃料通路に異種燃料を供給するための弁があるもの	A	熱遮へい部材をもつもの
C	・アルコールと他の燃料との混合燃料を用いるもの	B	・熱遮へい部材が気化器・吸気通路間の断熱部材と一体のもの
D	加速のためのもの〔A が優先〕	C	断熱部材をもつもの
E	共通の燃料室〔例. フロート室〕を介して燃料を吸気通路に供給するもの〔A が優先〕	D	・断熱部材が気化器・吸気通路間に設けられるもの
F	燃料通路に異種燃料を供給するための弁があるもの〔A, D, E が優先〕	E	・締結部材〔例. ボルト〕が関係するもの
G	・弁が複数の異種燃料通路を開閉するもの	F	・断熱部材に形成される他の構造
H	・自動的に作動するもの	Z	その他のもの
Z	その他のもの	17/00	メイングループ F02M1/00-F02M15/00 の装置に分類されない適切な特性を有する気化器（触媒, 電気的手段, 磁気, 光線, 音波などによる燃焼空気, 燃料または燃料－空気混合気の処理装置 F02M27/00; 気化器と低圧燃料噴射装置の組み合わせ F02M71/00）
13/08	・液体とガス燃料を, 例. 交互に, 使用するに適した気化器	A	気化器の周囲にカバーを設けるもの〔熱遮へい用のものは 15/06〕
A	ガス燃料として LPG を用いるもの	B	燃料の処理に関するもの
B	・燃料切換えのための構造に関するもの	Z	その他のもの
C	・燃料切換え動作と関連する他の装置に関するもの	17/02	・フロート無し気化器
D	・その装置がフロート装置であるもの	17/04	・ダイアフラムにより制御される燃料入口弁を有するもの
Z	その他のもの	A	気化器の燃料室から吸気通路に至る燃料系に関するもの
15/00	燃焼空気, 燃料または燃料－空気混合物の加熱, 冷却または熱絶縁手段をもつ気化器〔2006. 01〕	B	・エアブリードに関するもの
A	冷却		
B	・空冷によるもの		
C	・気化器全体の冷却		

C	・補助燃料通路に関するもの	17/34	・他の装置, 例. 空気ろ過器, と組み合わせられ または協動する他の気化器[2006. 01]
D	・燃料通路に可動部材[例. チェツクバルブ] があるもの	A	気化器より上流側の装置とのもの
E	・ ・ 可動部材が運転状態に応じて供給燃料 量を制御する弁であるもの	B	・その装置と気化器とがボルトにより, 締結 されるもの
F	燃料室への, ポンプを含む燃料供給に関す るもの [M が優先]	C	気化器より下流の吸気通路と気化器との連 結部に関するもの
G	燃料室に関するもの	D	気化器の取付け・配置
H	・燃料蒸気・気泡に関するもの	E	・気化器がボルトにより取付けられるもの [B が優先]
J	・ダイヤフラムの構造に関するもの	Z	その他のもの
K	ダイヤフラムを介して燃料室と対向する室 および運転状態に応じてダイヤフラムを 駆動するものに関するもの	17/36	・それらの掃除を容易にする付属品を有す る気化器
L	始動のためのもの [オーバーフロー装置に 関するものを含む]	17/38	・他に分類されない気化器の制御 (外部制 御装置 F02M19/12)
M	・高温始動, 再始動のためのもの	A	ランオン [点火スイッチ・オフ時のアフタ バーンを含む] 防止
Y	特殊な型のもの	B	・燃料系に関するもの
Z	その他のもの	C	・ ・ エアブリードに関するもの
17/06	・ ・ 定油面を定めるあふれ室を有するもの	D	・フロート装置に関するもの
A	燃料室に関するもの [燃料室における燃料 流出・流入部を含む]	E	・吸気通路に空気を供給するもの
Z	その他のもの	F	車速制限するもの
17/08	・燃焼空気通路を囲む弁座に開口する 1 個 以上の燃料通路を有する気化器であって, その弁が流れる空気により開放されるも の	G	・燃料系に関するもの
A	弁に連結されたニードルをもつもの	H	・吸気通路に空気を供給するもの
B	・ニードルに関するもの	J	EGR と関連するもの
C	・燃料吐出部 [ノズル部] の構造	K	減速時のためのもの [空燃比の制御は F02M7]
D	・負圧式のアクチュエータに関するもの	Z	その他のもの
E	・弁自体の構造に関するもの	17/40	・気化器用の特殊材料の選択, 例. 薄板金, プラスチックまたは半透明材料
F	・空燃比補正に関するもの	A	樹脂またはゴムを用いるもの
Z	その他のもの	B	・表面処理を施すもの
17/09	・ ・ 偏心して取り付けられたちょう形の弁 [5]	C	表面処理を施すもの [B が優先]
17/10	・空気を絞る弁部材内に開口する 1 個以上 の燃料通路を有する気化器	Z	その他のもの
17/12	・ ・ その弁部材がちょう形のもの	17/42	・他に分類されないフロート制御式気化器
17/14	・機関行程と同期して開閉される燃料供給 部分をもつ気化器	17/44	・通風孔の方向に特徴がありそして他に分 類されない気化器
17/16	・連続して回転するボデーを有する気化器, 例. 表面気化器[2006. 01]	17/46	・ ・ 下向き通風孔をもつもの
17/18	・他の表面気化器	17/48	・ ・ 上向き通風孔をもつもの
17/20	・ ・ 燃料槽をもつもの	17/50	・氷結防止用手段を有する気化器 (熱式 F02M15/02)
17/22	・ ・ ・ 槽を通じて空気が泡立つもの	17/52	・他の目的に対する気化器によりつくられ た冷気の使用[2006. 01]
17/24	・ ・ 灯心をもつもの	19/00	グループ F02M1/00-F02M17/00 の装置に分 類されない, またはそれらにない注目す べき気化器の細部, 構成要素としての部 品または付属品[2006. 01]
17/26	・ ・ 他のぬれたボデーをもつもの	A	気化器絞り弁 [F02M9, F02M11 が優先]
17/28	・ ・ ・ 多孔体を通して燃料が吸引されるも の	B	・過給機付機関におけるもの
17/30	・防火装置をもつ気化器, 例. 消化装置と組 み合わされたもの	C	・燃料通路と密接に関連するもの
17/32	・ ・ 火が発生したとき燃料導管を自動的に 閉鎖するもの	D	・ ・ その燃料通路が低速系であるもの
		E	・開度調整に関するもの
		F	・弁体構造に関するもの

F O 2 M

G	・ 操作系统に関するもの	Q	・ 空気導管の構造に関するもの〔取入れ口 に関しては P〕
H	・ 開度スイッチに関するもの	R	・ 混合管自体に関するもの
J	弁に関するもの〔Q が優先〕	S	・ ・ 混合管の孔の配置・形状または多孔質 の材料からなる混合管
K	・ 弁が電磁型であるもの	Z	その他のもの
L	・ 弁が大気圧変化に応動するもの	19/035	・ ・ きのこ形霧化ノズル[4]
M	・ 弁が温度変化に応動するもの	19/04	・ 燃料計量ピンまたはニードル
N	圧力応動装置に関するもの〔弁装置を含む〕	A	ニードルに関するもの
P	気化器の組立・製造に関するもの	B	・ ニードルが可動なもの
Q	気化器のピストン型弁・摺動弁に関するもの	C	・ ニードルの取付けに関するもの〔B が優先〕
R	吸気通路に関するもの	D	・ ・ ニードルを傾斜させるもの
S	・ 吸気通路で捕捉された燃料に関するもの	Z	その他のもの〔例. メインジェット〕
T	気化器内に潤滑油を供給するもの	19/06	・ 燃料導管の他の細部
U	気化器内に水等を供給するもの	A	気泡・蒸気対策
V	他に分類されないレバー装置に関するもの	B	・ 気泡・蒸気対策のための弁をもつもの
Y	スイッチに関するもの	C	・ 通路中に付加部材を設けるもの〔D が優先〕
Z	その他のもの	D	・ 低速燃料系が関連するもの
19/01	・ 気化器の試験用、調整用または同調用装置、 例. 気化器の流量試験機[3]	E	通路中に付加部材を設けるもの〔C が優先〕
A	気化器構成部品の試験・調整	F	・ 低速燃料系が関連するもの
B	・ 調整具に関するもの	G	通路中に弁があるもの〔A, K, N が優先〕
C	・ 他に分類されない調整ねじ	H	・ 低速系が関連するもの
D	気化器の試験・調整	J	低速系が関連するもの〔D, F, H, K が優先〕
E	・ 複数の気化器のための調整装置	K	油面傾斜時対策
F	・ 気化器の流量試験機	L	通路の配置
Z	その他のもの	M	通路形成手段に関するもの
19/02	・ 計量オリフィス、例. 直径可変式（運転中 可変なもの F02M7/18）	N	補助燃料通路に関するもの
19/025	・ ・ 直径が可変でない計量オリフィス[4]	P	空気通路〔ブリードエア通路を含む〕と関連するもの
A	取付け・取外しのための構造に関するもの	Q	ニードルを備えたものに特有な通路
B	材料に関するもの	Y	通路を形成する材料に関するもの
Z	その他のもの	Z	その他のもの
19/03	・ 燃料霧化ノズル；乳化用空気導管の配置 〔2006. 01〕	19/08	・ ベンチュリ
A	メインノズル	A	孔または切欠きまたは溝が設けられたもの
C	・ 吸気通路に突出した部分の構造に関するもの	B	ベンチュリ内部に付加部材が設けられたものの
D	・ ・ 吸気通路またはベンチュリ全体を横切 つて延びるもの	C	ベンチュリの形状・配置に関するもの〔A, B が優先〕
E	・ ・ ノズルが吸気流方向に沿って延びるもの	D	燃料ノズルと関連するもの
F	・ 環状または複数の噴口をもつもの〔C が優先〕	Z	その他のもの
G	・ ノズルが可動なもの	19/10	・ ・ 複式配置に属するもの
H	・ ノズル面積を調整するもの	A	孔または切欠きまたは溝が設けられたもの
J	・ 吸気通路に設けられた他の装置と関連するもの	B	ベンチュリ内部に付加部材が設けられたものの
K	・ エアブリードと関連するもの	C	ベンチュリの形状・配置に関するもの〔A, B が優先〕
L	・ ノズル内部の燃料通路構造に関するもの	D	燃料ノズルと関連するもの
M	・ ノズルの取付け・配置に関するもの	E	ベンチュリの取付けに関するもの
N	・ ノズルの材料に関するもの	Z	その他のもの
B	乳化用空気〔ブリードエア〕導管の配置	19/12	・ 外部制御装置、例. ダッシュポットを有するもの（多段気化器の後段にある減衰手
P	・ 空気取入れ口に関するもの		

段 F02M11/04) [2006. 01]

- A 絞り弁制御で減速時のためのもの
- B ・オープンに関するもの
- C ・ダツシユボツト, ポジシヨナに関するもの
- Z その他のもの

- 21/00 非液体燃料, 例. 液化ガス燃料, を機関に供給する装置
- 21/02 ・ガス状燃料用[2006. 01]
- F 特定の形式の機関に特有のもの
- G ・水素ガス機関
- H ・・金属水素化合物を用いるもの
- J ・アセチレンガス機関
- K ・改質ガス機関
- L ・液化天然ガス機関
- M ・ボイルオフガスを利用する機関
- N ・異種燃料を用いる機関
- P ・過給機付機関
- Q ・成層燃焼機関
- R 気相, 液相の切換え
- S ガス燃料噴射弁
- T タール等除去装置
- U 燃料の加熱または冷却〔ペーパーライザ F02M21/06〕
- V 異常時対策
- W 燃料浄化装置
- X ボンベ, 燃料パイプ等の配置, 取付け
- Z その他のもの
- 301 ・・燃料または燃焼空気の供給を制御するもの
- 301 A燃料通路に開閉弁を設けたもの
- 301 B・機関の流体圧力〔例. 吸気負圧〕に応じるもの
- 301 C・・電氣的な補正装置をもつもの
- 301 D・絞りの作動に応じるもの
- 301 E・エアバルブの作動に応じるもの
- 301 F・機関回転数または車速に応じるもの
- 301 G・機関温度に応じるもの
- 301 H・吸気弁の作動に応じるもの
- 301 J・特定の運転状態のためのもの
- 301 K・・停止時のためのもの
- 301 L・・始動時のためのもの
- 301 M・・アイドリング時のためのもの
- 301 N・・加減速時のためのもの
- 301 P過給機付機関に特有のもの
- 301 Q燃料組成に応じて空燃比を補正制御するもの
- 301 Rガス燃料噴射弁を用いたもの
- 301 Zその他のもの
- 311 ・・・空燃比を帰還制御するもの
- 311 A排気ガスセンサによるもの

- 311 B・燃料供給のみを制御するもの
- 311 C・空気供給のみを制御するもの
- 311 D・燃料及び空気供給を制御するもの
- 311 E排気ガスセンサ以外によるもの
- 311 F制御装置に特徴のあるもの
- 311 G・メモリを用いたもの
- 311 H・基準値・目標値を変更するもの
- 311 J・帰還制御の停止・開始
- 311 K・学習制御
- 311 L空燃比制御弁・圧力調整弁の構造
- 311 M故障時対策
- 311 Zその他のもの
- 21/04 ・・ガスー空気混合装置[2006. 01]
- A 始動を容易にする手段〔例. チョーク〕をもつもの
- B アイドリング装置
- C ・燃料計量ピン; ノズル
- D ガスー空気混合部の構造
- E ・ベンチュリ部
- F 燃料または燃焼空気の供給を制御するもの
- G ・機関の流体圧力〔例. 吸気負圧〕に応じるもの
- H ・絞りの作動に応じるもの
- J ・機関温度に応じるもの
- K ・二次空気を制御するもの
- L 可変ベンチュリを有するもの
- M 2 バレルを有するもの
- N 加熱または冷却手段を有するもの
- P 混合促進装置; 均質化装置
- Q 逆火防止装置
- Z その他のもの
- 21/06 ・・蒸発装置, 例. 加熱によるもの[2006. 01]
- A ペーパーライザの構造に特徴のあるもの
- B ・加熱・気化部
- C ・弁体およびその操作部
- D ・大気圧室および大気導入部
- E ・タール捕集部
- F 機関への燃料供給を制御するもの
- G ・手動により制御するもの
- H ・・始動時のためのもの
- J ・機関の運転状態に応じて制御するもの
- K ・・停止時のためのもの
- L ・・始動時のためのもの
- M ・・アイドリング時のためのもの
- N ・・加減速時のためのもの
- P ・過給機付機関に特有のもの
- Z その他のもの
- 21/08 ・非ガス状燃料用[2006. 01]
- 21/10 ・・低融点を有する燃料用, 例. 加熱手段を有する装置
- 21/12 ・霧化状態の燃料用[2006. 01]

燃焼空気, 燃料または燃料—空気混合気に添加物を供給する, または機関への吸入以前にそれら进行处理するための機関に関連する装置

- 23/00 燃料—空気混合気に 2 次空気を加える装置
- 23/02 ・手動制御式のもの
- 23/03 ・主燃焼空気の絞りにより制御される 2 次空気弁をもつもの[5]
- 23/04 ・自動制御式のもの
 - A アイドリング時に作動するもの
 - B 減速時に作動するもの
 - C 停止時に作動するもの
 - F 始動時に作動するもの
 - D 大気圧補正
 - E 空気制御弁
 - Z その他のもの
- 301 ・空燃比を帰還制御するもの
- 301 A排気ガス特性の改善
- 301 B燃費改善
- 301 C空燃比帰還制御時
- 301 Zその他
- 23/06 ・機関速度によるもの
- 23/08 ・主燃焼空気吸い込み系統内圧力によるもの
 - A 減速時に作動するもの
 - B ・排気系における異常燃焼を防止するもの
 - C ・エンジンプレーキ時に作動するもの
 - D 始動時に作動するもの
 - E アイドリング時に作動するもの
 - Z その他のもの
- 23/09 ・低圧力で直接開く弁を用いるもの[6]
- 23/10 ・温度, 例. 機関温度, によるもの
 - A バイメタル弁部の構造
 - B 暖機運転時
 - C アイドリング時
 - Z その他のもの
- 23/12 ・凝縮燃料を再霧化させるための装置との組み合わせ, または再霧化効果を生じる 2 次空気を特徴とするもの
 - A 噴射燃料を再霧化するもの
 - B 混合気通路の周囲に空気噴出孔を有するもの
 - C 燃費改善
 - Z その他のもの
- 23/14 ・加熱空気を加えることを特徴とするもの
- 25/00 燃焼空気, 主燃料または燃料—空気混合気に非燃料物質または少量の 2 次燃料を加える機関に適切な装置 (燃料—空気混合気に 2 次空気を加えるもの F02M23/00; 排気ガスを加えるもの F02M26/00; 2 種以上の燃料または液体燃料と他の液体に同時に作用する燃料噴射装置 F02M43/00) [2006. 01]

- A アルコールを加えるもの (F02M25/00P が優先)
- B 始動液を加えるもの
- C ・ディーゼル機関におけるもの
- D ・ガス機関におけるもの
- E ・アルコール機関におけるもの
- F アンモニアを加えるもの
- G 改質ガスを加えるもの (F02M25/00M が優先)
- H F02M25/00A-G 以外の 2 次燃料等を加えるもの
- J 特定の形式の機関に特有のもの
- K ・ディーゼル機関 (F02M25/00C が優先)
- L ・ガス機関 (F02M25/00D が優先)
- M ・アルコール機関 (F02M25/00E が優先)
- N 予め主燃料に加えるもの
- P ・ガソリンもしくは軽油とアルコールとの混合燃料
- Q 2 次燃料等の気化または霧化装置
- R 吸気系への導入部
- S 燃焼室内へ直接供給するもの
- T 機関への供給を制御するもの (F02M25/00B-E, F02M25/00J-M が優先)
- Z その他のもの
- 25/022 ・燃料と水の乳状液, 水または水蒸気を加えるもの[6]
 - A 給気取り入れ口に燃料と水の混合物を加えるもの
 - B シリンダ内に燃料と水の混合物を加えるもの
 - C 予め主燃料に加えるもの
 - D ・混合比等を制御するもの
 - K 機関への供給を制御するもの
 - S 過給機付機関に特有のもの
 - T ディーゼル機関に特有のもの
 - Z その他のもの
- 25/025 ・水を加えるもの[6]
 - A 水の霧化装置
 - B ・超音波によるもの
 - K 機関への供給を制御するもの
 - S 過給機付機関に特有のもの
 - T ディーゼル機関に特有のもの
 - Z その他のもの
- 25/028 ・給気取り入れ口に水を加えるもの[6]
- 25/03 ・シリンダ内に水を加えるもの[6]
- 25/032 ・水蒸気を生成して加えるもの[6]
 - A 水蒸気発生装置を有するもの
 - B ・排気ガスによるもの
 - K 機関への供給を制御するもの
 - S 過給機付機関に特有のもの
 - T ディーゼル機関に特有のもの
 - Z その他のもの
- 25/035 ・給気取り入れ口に水蒸気を加えるもの[6]

25/038	・・・・シリンダ内に水蒸気を加えるもの[6]	311	A 容器の形状, 構造
25/06	・潤滑剤の蒸気を加えるもの[1, 2016. 01]	311	B・組立を容易にしたもの
25/08	・機関の燃料槽より引き出された燃料の蒸気を加えるもの	311	C・吸着剤の保持のためのもの
B	蒸発燃料を機関の他の装置, 例. クランクケース, に一時収容するもの	311	D吸着剤の形状, 構造
D	キャニスタへの供給を制御するもの (F02M37/00 301G-H 関連)	311	E吸着剤層内に変向板, 仕切板等を設けたものの
E	・燃料槽, キャニスタ, 機関間の切換え制御 (F02M37/00 301G-H 関連)	311	F蒸発燃料導入部または導出部
F	キャニスタへのパージ空気導入	311	G・制御弁
G	パージ管路に特徴のあるもの	311	Hパージエア導入部
H	・燃料槽の圧力調整	311	Jフィルタ
J	・燃料の流出防止	311	Kグリッド
K	・気液分離	311	L加熱または冷却
L	キャニスタ, パージ管等の配置, 取付に特徴のあるもの	311	M凝縮燃料等の排出
M	・キャニスタをエアクリーナ内に設けたものの (吸気管内に発生する蒸発燃料の処理のためのもの F02M33/00B)	311	Zその他のもの
N	・吸気系への導入部	25/10	・アセチレン, 水中の水素以外の水素, 大気中の酸素以外の酸素またはオゾンを加えるもの
P	特定の形式の機関に特有のもの	A	酸素を加えるもの
Q	・過給機付機関	B	水素を加えるもの
R	・ディーゼル機関	C	オゾンを加えるもの
S	・多気筒機関	Z	その他のもの
T	・多連式気化器を備えた機関	25/12	・前記ガスを発生させる手段を有する装置 (光線と同時に発生するオゾンを使用するもの F02M27/06)
Z	その他のもの, 例. 自己診断または安全装置	A	酸素を加えるもの
301	・・・・機関への供給を制御するもの	B	水素を加えるもの
301 A	機械的手段を用いるもの	C	酸素および水素を加えるもの
301 B	機関の流体圧力, 例. 吸気負圧, に応じるもの	D	オゾンを加えるもの
301 C	・・・・絞り弁部の吸気負圧	E	アセチレンを加えるもの
301 D	・・・・電気的な補正手段をもつもの	Z	その他のもの
301 E	・・・・温度または気圧に応じて作動する補正手段をもつもの	25/14	・サブグループ F02M25/022-F02M25/10 に分類されない, アンチノック剤を加えるもの
301 F	・機関回転数または車速に応じるもの	A	吸気系等への導入部
301 G	・機関温度または外気状態に応じるもの	B	機関への供給を制御するもの
301 H	電気的手段を用いるもの	C	・ノッキング検知によるもの
301 J	・空燃比を帰還制御するもの	D	・機関温度によるもの
301 K	特定の運転状態のためのもの	E	過給機付機関に特有のもの
301 L	・停止時, 始動時のためのもの	F	ディーゼル機関に特有のもの
301 M	・アイドリング時のためのもの	G	ガス機関に特有のもの
301 N	・加減速時のためのもの	Z	その他のもの
301 P	絞り弁上流に供給するもの	26/00	燃焼用空気, 主燃料または燃料-空気混合気に排気ガスを加えるための機関に関連する装置, 例. 排気ガス再循環[EGR]システム[2016. 01]
301 Q	・絞り弁上流および下流に供給するもの	301	・火花点火の過給を用いない機関で制御に特徴のあるもの
301 R	吸気系および排気系に供給するもの	311	・圧縮着火のみの過給を用いない機関で制御に特徴のあるもの
301 S	パージ空気の供給を制御するもの	26/01	・内部での排気ガス再循環, すなわち, 残留排気ガスがシリンダ内に閉じ込められるか, または追加の通路を用いることなく吸気または排気マニホールドから燃焼室に
301 T	複数のキャニスタを用いるもの		
301 U	他の機関制御との結合		
301 V	・吸気系二次空気制御との結合		
301 Z	その他のもの		
311	・・・・蒸発燃料吸着装置 (吸着一般 B01D) (B01D53/00 と関連)		

	押し戻されるもの[2016. 01]		
301	・ ・ 可変動弁機構を用いるもの	26/10	・ ・ ・ 排気および吸気システム間の圧力差を大きくする手段をもつもの, 例. ベンチュリ, 可変容量ターボ, 圧力脈動を用いる逆止弁, または吸気もしくは排気システムの絞り弁[2016. 01]
26/02	・ 過給機関に特に適した EGR システム[2016. 01]	301	・ ・ ・ ・ 絞り
26/03	・ ・ 単一の機械式または電気式駆動吸気圧縮機を有するもの[2016. 01]	311	・ ・ ・ ・ 可変容量ターボ
26/04	・ ・ 単一のターボチャージャを有するもの[2016. 01]	321	・ ・ ・ ・ 圧力脈動を利用するもの
26/05	・ ・ ・ 高圧ループ, すなわち再循環される排気ガスがタービン上流の排気システムから取り出されて圧縮機下流の吸気システムに再導入されるもの[2016. 01]	26/11	・ EGR システムの製造または組立て; EGR システムに特に適した材料またはコーティング[2016. 01]
301	・ ・ ・ ・ 排気脈動を利用するもの	301	・ ・ 製造または組立て
26/06	・ ・ ・ 低圧ループ, すなわち再循環される排気ガスがターボチャージャのタービン下流の排気システムから取り出されて圧縮機上流の吸気システムに再導入されるもの[2016. 01]	311	・ ・ 材料
301	・ ・ ・ ・ 触媒上流から取り出すもの	311	A 熱処理
311	・ ・ ・ ・ 触媒下流から取り出すもの	311	B 表面処理
321	・ ・ ・ ・ 吸気絞りの上流に再導入されるもの	311	C 材質
331	・ ・ ・ ・ 吸気絞りの下流に再導入されるもの	311	Z その他
26/07	・ ・ 混圧ループ, すなわち再循環される排気ガスがタービン上流から取り出されて圧縮機上流に再導入されるか, またはタービン下流で取り出されて圧縮機下流に再導入されるもの[2016. 01]	26/12	・ EGR システムの一部を互いに, またはエンジン部品に取り付けるための手段に特徴のあるもの[2016. 01]
301	・ ・ ・ ・ タービン上流から取り出されて圧縮機上流に再導入されるもの	26/13	・ EGR 通路の配置やレイアウト, 例. 特定のエンジン部品との関連または付属品の取付け[2016. 01]
311	・ ・ ・ ・ タービン下流で取り出されて圧縮機下流に再導入されるもの	26/14	・ ・ 排気システムに関連するもの[2016. 01]
26/08	・ ・ 2 以上の吸気圧縮機または排気ガスタービンを有する機関のためのもの, 例. 追加の圧縮機と組み合わせられたターボチャージャ[2016. 01]	26/15	・ ・ ・ 機関の排気浄化装置に関連するもの[2016. 01]
301	・ ・ ・ タービンとエンジンとの間から取り出すもの	26/16	・ ・ ・ 排気システムとの接続部近くに EGR 弁を有するもの[2016. 01]
311	・ ・ ・ タービンとタービンとの間から取り出すもの	26/17	・ ・ 吸気システムに関連するもの[2016. 01]
321	・ ・ ・ タービンと大気開放口との間から取り出すもの	26/18	・ ・ ・ 断熱あるいは熱保護[2016. 01]
331	・ ・ ・ 圧縮機とエンジンとの間に再導入するもの	26/19	・ ・ ・ 再循環排気ガスと空気との混合を改善するための手段, 例. 吸気系のベンチュリまたは複数の開口部[2016. 01]
341	・ ・ ・ 圧縮機と圧縮機との間に再導入するもの	301	・ ・ ・ ・ 衝突物を用いるもの
351	・ ・ ・ 圧縮機と大気導入口との間に再導入するもの	311	・ ・ ・ ・ 回転を加えるもの
26/09	・ ・ 構造的細部, 例. EGR システムと過給システムの構造的な組み合わせ; 機関に対する EGR と過給システムの配置[2016. 01]	321	・ ・ ・ ・ 絞りをを用いるもの
		331	・ ・ ・ ・ 開口の配置によるもの
		26/20	・ ・ ・ 燃焼室または吸気ポートに再循環排気ガスを直接供給するもの[2016. 01]
		26/21	・ ・ ・ 吸気システムとの接続部近くに EGR 弁を備えたもの[2016. 01]
		26/22	・ ・ 再循環通路に冷却器を有するもの[2016. 01]
		26/23	・ ・ ・ レイアウト, 例. 概略図[2016. 01]
		26/24	・ ・ ・ ・ 2 以上の冷却器を有するもの[2016. 01]
		26/25	・ ・ ・ ・ バイパス通路を有するもの[2016. 01]
		26/26	・ ・ ・ ・ ・ バイパス弁の細部に特徴のあるもの[2016. 01]
		26/27	・ ・ ・ ・ 空冷式熱交換器を有するもの[2016. 01]
		26/28	・ ・ ・ ・ 液冷式熱交換器を有するもの[2016. 01]
		26/29	・ ・ ・ 冷却器の構造的な特徴, 例. パイプ,

	プレート, リブ, 断熱材または材料 [2016. 01]	26/42	・ 2 以上の EGR 通路をもつもの; 2 以上の シリンダを有する機関に特に適した EGR システム[2016. 01]
301	・ ・ ・ ・ パイプ, プレート	26/43	・ ・ ・ 1 つのシリンダまたは 1 つのシリン ダ群からの排気が機関の吸気に導かれる もの[2016. 01]
311	・ ・ ・ ・ フィン, リブ	26/44	・ ・ ・ 主 EGR 通路が複数の通路に分岐する もの[2016. 01]
321	・ ・ ・ ・ 断熱材	26/45	・ EGR システムに特に適したセンサ [2016. 01]
26/30	・ ・ ・ ・ 冷却器と他の装置の接続, 例. バル ブ, ヒータ, 圧縮機, またはフィルタとの 接続; 機関での設置場所に特徴のある冷 却器[2016. 01]	26/46	・ ガスの特性を決定するもの, 例. 組成 [2016. 01]
26/31	・ ・ ・ ・ 空冷式熱交換器[2016. 01]	A	空燃比を検出するもの
26/32	・ ・ ・ ・ 液冷式熱交換器[2016. 01]	B	CO ₂ を検出するもの
26/33	・ ・ ・ 再循環ガスの温度制御[2016. 01]	C	NOx を検出するもの
301	・ ・ ・ ・ 冷却水流量制御	D	PM を検出するもの
311	・ ・ ・ ・ 制御バルブに特徴のあるもの	Z	その他
26/34	・ ・ 再循環通路内に圧縮機, タービンなどを 有するもの[2016. 01]	26/47	・ ・ ・ 特性が, 温度, 圧力または流量である もの[2016. 01]
26/35	・ ・ 再循環ガスを洗浄または処理するた めの手段を有するもの, 例. 触媒, 凝縮物ト ラップ, パティキュレートフィルタまた はヒータ[2016. 01]	A	温度を検出するもの
A	加熱手段	B	圧力を検出するもの
B	パティキュレートフィルタ	C	流量を検出するもの
C	触媒	Z	その他
D	凝縮物トラップ	26/48	・ ・ EGR 弁位置センサ (弁ハウジング内の センサの取付け詳細 F02M26/72) [2016. 01]
Z	その他	26/49	・ EGR システムの異常機能の検出, 診断また は表示[2016. 01]
26/36	・ ・ 再循環通路に排気ガス以外の流体を追 加するための手段を有するもの; 改質器 を有するもの[2016. 01]	301	・ ・ バルブの固着を診断するもの
26/37	・ ・ 再循環排気ガスの一時的な貯蔵部を有 するもの (内部での排気ガス再循環 F02M26/01) [2016. 01]	311	・ ・ 冷却の異常を診断するもの
301	・ ・ ・ タービン上流から直接貯蔵するもの	321	・ ・ 異常を報知するもの
311	・ ・ ・ 他の圧縮機を用いて貯蔵するもの	26/50	・ 堆積物, または不純物による腐食, 摩耗を 防ぐか, 低減する配置または方法 (再循環 ガスを洗浄または処理するための手段を 有する EGR 通路の配置やレイアウト F02M26/35; EGR 弁のダメージからの保護 F02M26/74) [2016. 01]
321	・ ・ ・ 貯留室内で EGR 率を調整するもの	301	・ ・ デポジットの低減
26/38	・ ・ 並列に配置された 2 以上の EGR 弁を有 するもの[2016. 01]	311	・ ・ 腐食の低減
26/39	・ ・ 直列に配置された 2 以上の EGR 弁を有 するもの[2016. 01]	321	・ ・ ・ 凝縮水の低減
26/40	・ ・ 再循環通路にタイミング手段を有する もの, 例. 周期的に動作するバルブやジェ ネレータ; 圧力脈動に関連する配置を有 するもの[2016. 01]	26/51	・ EGR 弁と他の装置との組み合わせ, 例. 吸 気弁または圧縮機との組み合わせ (吸気 絞りとの組み合わせ F02M26/64) [2016. 01]
26/41	・ ・ 機関との関係における再循環通路の配 置に特徴のあるもの, 例. シリンダーヘッ ド, ライナー, スパークプラグまたはマニ ホルドに関連するもの; 特に適合した燃 焼室との関係における再循環通路の配置 に特徴のあるもの[2016. 01]	26/52	・ EGR 弁を作動させるためのシステム [2016. 01]
301	・ ・ ・ シリンダヘッド, ブロック等の周囲に 通路が配置されているもの	26/53	・ ・ 電氣的アクチュエータを用いるもの, 例. ソレノイド[2016. 01]
311	・ ・ ・ シリンダヘッド, ブロック等の本体内 部に通路が配置されているもの	26/54	・ ・ ・ ロータリアクチュエータ, 例. ステッ プモータ[2016. 01]
321	・ ・ ・ エンジンの冷却装置との配置関係	26/55	・ ・ 負圧アクチュエータを用いるもの [2016. 01]
		26/56	・ ・ ・ 圧力調整弁を有するもの[2016. 01]

26/57	・ ・ ・ ・ 電子的手段を用いるもの, 例. 電磁弁 [2016. 01]		
26/58	・ ・ ・ ・ アクチュエータの構造的な詳細; その取付け [2016. 01]	D	・ ・ 改質器へ供給する燃料または空気を制御するもの
26/59	・ ・ 正圧アクチュエータを用いるもの; そのための逆止弁 [2016. 01]	E	・ ・ 機関へ供給する改質ガスまたは空気を制御するもの
26/60	・ ・ ・ 吸気圧によるもの [2016. 01]	F	・ ・ 改質器, 反応器, 触媒等の形状, 構造に特徴のあるもの
26/61	・ ・ ・ 排気圧によるもの [2016. 01]	G	・ ・ 成層燃焼機関に用いるもの
26/62	・ ・ ・ 燃料圧によるもの [2016. 01]	H	・ ・ デーゼル機関に用いるもの
26/63	・ ・ オペレータにより直接制御される EGR 弁 (共に操作される吸気絞りと EGR 弁 F02M26/64) [2016. 01]	J	・ 排気ガスを加えることによるもの [L が優先]
26/64	・ ・ 共に操作される吸気絞りと EGR 弁 [2016. 01]	K	・ 空気および水を加えることによるもの [L が優先]
26/65	・ EGR 弁の構造的な詳細 [2016. 01]	L	・ 空気, 水および排気ガスを加えることによるもの
26/66	・ ・ リフト弁, 例. ポペット弁 [2016. 01]	B	アルコール燃料を改質するもの
26/67	・ ・ ・ 軸; スピンドル; バネ; ベアリング; シール; アクチュエータへの接続 [2016. 01]	M	・ 改質器へ供給する燃料を制御するもの
301	・ ・ ・ ・ 摺動部	N	・ 機関へ供給する改質ガスまたは空気を制御するもの
311	・ ・ ・ ・ アクチュエータへの接続	P	・ 改質器の温度を制御するもの
26/68	・ ・ ・ 閉鎖部材; バルブシート; 流路 [2016. 01]	Q	・ 改質器, 反応器, 触媒等の形状, 構造に特徴のあるもの
301	・ ・ ・ ・ 閉鎖部材	R	・ デーゼル機関に用いるもの
311	・ ・ ・ ・ バルブシート	S	・ 空気または排気ガスを加えることによるもの
321	・ ・ ・ ・ 流路	T	混合燃料 [例. 炭火水素燃料とアルコール燃料を改質するもの]
26/69	・ ・ ・ 2 以上の弁閉鎖部材を有するもの [2016. 01]	U	改質触媒の活性化
26/70	・ ・ フラップ弁; ロータリ弁; スライド弁; 弾性弁 [2016. 01]	V	吸気通路に触媒を配置したもの
301	・ ・ ・ バタフライ弁	Z	その他のもの
311	・ ・ ・ ロータリ弁, すなわちバルブ内に流路のあるもの	27/04	・ 電気的手段または磁気によるもの
321	・ ・ ・ スライド弁	A	電気的手段によるもの
330	・ ・ ・ フラップ弁	B	・ 燃料を処理するもの
341	・ ・ ・ リード弁	C	・ 燃焼空気を処理するもの
351	・ ・ ・ 弁の取付けに特徴のあるもの	D	・ 燃料-空気混合気を処理するもの
26/71	・ ・ 多方弁 [2016. 01]	E	磁気によるもの
26/72	・ ・ハウジング [2016. 01]	F	・ 燃料を処理するもの
26/73	・ ・ ・ EGR 弁を加熱または冷却する手段を有するもの [2016. 01]	G	・ 燃焼空気を処理するもの
301	・ ・ ・ ・ 加熱	H	・ 燃料-空気混合気を処理するもの
311	・ ・ ・ ・ 冷却	Z	その他のもの
26/74	・ ・ ダメージからの保護, 例. 遮蔽手段 [2016. 01]	27/06	・ 光線によるもの
301	・ ・ ・ デポジットからの保護	27/08	・ 音波または超音波によるもの
311	・ ・ ・ 腐食からの保護	A	噴射燃料の霧化のためのもの
321	・ ・ ・ 磨耗からの保護	B	・ 燃料噴射弁に取付けたもの [主は F02M51/06]
331	・ ・ ・ 熱からの保護	C	燃料槽, 例. 浮子室に取付けたもの
27/00	触媒, 電気的手段, 磁気, 光線, 音波などにより燃焼空気, 燃料または燃料-空気混合気を処理する装置	D	気化器ベンチュリ部または燃料通路に取付けたもの
27/02	・ 触媒によるもの	E	混合気通路に取付けたもの
A	炭火水素燃料を改質するもの	Z	その他のもの
C	・ 空気を加えることによるもの [J, K, L が優先]	29/00	凝縮燃料を再霧化したりまたは燃料-空気混合気を均質化したりする装置 (2 次空気の供給と組み合わされたもの)

	F02M23/12)		F02M31/14;機関始動の補助としての燃焼 空気の加熱 F02N19/04) [2006. 01]
A	凝縮燃料捕捉手段を有するもの	A	燃焼空気を加熱するもの
B	・多孔質体または網状体	B	・過給機付機関に特有のもの
C	還流排気ガスまたはブローバイガスによる もの	C	燃 料 空 気 混 合 気 を 加 熱 す る も の (F02M31/04G-F02M31/04J が優先)
D	吸気管の形状等に特徴のあるもの〔主は F02M35/10〕	D	・ライザ部に取付けたもの
E	気化器ベンチュリ部の形状に特徴のあるも の〔主は F02M19/08〕	E	・・二以上の加熱手段を用いるもの
F	絞り弁に特徴のあるもの	F	・伝熱体, 例. ヒートパイプを用いるもの
G	燃料噴射装置付機関に特有のもの	G	・特殊な加熱手段を用いるもの
H	・吸気絞り部に向けて燃料を噴射するもの	H	・・水素吸蔵時の発熱反応を用いるもの
J	・混合室に向けて燃料を噴射するもの	J	・・吸気管内の燃焼によるもの (吸気管外 F02M31/06A)
K	2 サイクル機関に特有のもの	Z	その他
Z	その他のもの	31/06	・・・加熱ガス式, 例. 冷および熱空気を混 合することによるもの [2006. 01]
29/02	・回転部分を有するもの	A	燃焼器により吸気管外壁から加熱するもの
A	吸気流に沿った回転軸をもつもの	B	冷気および暖気の流量を制御するもの
B	吸気流に直交する回転軸をもつもの	C	・手動制御式のもの
C	吸気マニホールド集合部に設けたもの	D	・自動制御式のもの
Z	その他のもの	F	・・機関運転状態に応じたもの
29/04	・ふるい, 格子, そらせ板などを有するもの [2006. 01]	G	・・・アイドルコンペンセータと兼用した もの
A	噴射燃料衝突部材を有するもの	H	・・細部, 構成部品 (ダイヤフラム F16J3/00)
B	吸気案内筒を有するもの	Z	その他のもの
C	網状体または多孔板を有するもの	31/07	・・・温度応動制御, 例. サーモスタット で制御する弁を用いるもの (熱交換器表 面に向ける排気ガス量または燃焼空気量 の温度応動制御 F02M31/083) [2006. 01]
Z	その他のもの	31/08	・・・そのガスが排気ガスであるもの [2006. 01]
29/06	・・混合気に旋回運動を生じさせるもの	301	・・・・燃焼空気を加熱するもの
A	案内羽根を有するもの	301 A	暖気導入部
B	・混合気通路の周囲より突出するもの	301 B	加熱制御 (流量制御 F02M31/06)
C	通路形状または通路配置に特徴のあるもの	301 Z	その他のもの
Z	その他のもの	311	・・・・燃料-空気混合気を加熱するも の
29/08	・・ら旋状に巻かれたワイヤを有するもの	311 A	加熱制御
29/10	・・調節式	311 D	噴射燃料を霧化するもの
29/12	・混合気の流れにより開口する均質用弁を 有するもの	311 E	加熱部の構造 (F02M31/08 311A, F02M31/08 311D が優先)
29/14	・再霧化または均質化が混合気取り入れ口 内面の不平滑によりもたらされるもの	311 F	・吸気または排気管の配列に特徴を有する もの
31/00	燃焼空気, 燃料または燃料-空気混合気を 熱処理する装置 (燃焼空気, 燃料または燃 料-空気混合物の加熱, 冷却または熱絶 縁手段をもつ気化器 F02M15/00; 非液状燃 料の加熱による蒸発装置 F02M21/06; 低融 点を有する非ガス状燃料用の加熱手段を 有する装置 F02M21/10; 燃料-空気混合気 に加熱された 2 次空気を加えることを特 徴とする装置 F02M23/14; 加熱, 冷却また は熱絶縁手段を有することを特徴とする 燃料噴射装置 F02M53/00) [2006. 01]	311 G	・・ライザ部
31/02	・加熱用 (液体燃料を浄化する装置 F02M37/30) [2019. 01]	311 H	・伝熱体を用いるもの, 例. ヒートパイプ
31/04	・・燃焼空気または燃料-空気混合気 (電 気式 F02M31/12; 動作シリンダまたはシリ ンダヘッドからの熱を利用するもの	311 J	・排気ガスを添加するもの
		311 Z	その他
		321	・・・・特定の形式の機関に特有のもの
		321 A	成層燃焼機関
		321 B	多連式気化器を備えた機関
		321 C	2 サイクル機関
		321 D	ディーゼル機関
		321 E	過給機付機関

- 321 Zその他のもの
- 31/083 ・・・・熱交換器表面に向ける排気ガス
量または燃焼空気量の温度応動制御
[2006. 01]
- 301 ・・・・吸気流を制御するもの
- 311 ・・・・排気流を制御するもの
- 31/087 ・・・・吸気通路と排気ガス通路との間
の熱交換装置, 例. 両通路の接触によるも
の[2006. 01]
- 31/093 ・・・・排気ガス通路を囲んでいる吸
気通路;吸気通路を囲んでいる排気ガス
通路[2006. 01]
- 31/10 ・・・・加熱液体式, 例. 潤滑剤[2006. 01]
- A 加熱液体流を制御するもの
- B 吸気通路側を制御するもの
- C 分離した吸気通路をもつもの
- D 加熱部の配置または構造
(F02M31/10A-F02M31/10C 優先)
- E ・エアクリーナ内または気化器上流部に設
けるもの
- F ・気化器近傍またはインシュレータ部に設
けるもの
- G ・吸気マニホールドまたは吸気ポートに設
けるもの
- H ・燃料噴射部に設けるもの
- J ・管の配置または構造に特徴のあるもの
- K ・伝熱体を用いるもの, 例. ヒートパイプ
- Z その他のもの
- 31/12 ・・・・電気式[2006. 01]
- 31/125 ・・・・燃料[2006. 01]
- A ヒータの取付位置に特徴のあるもの
- B ・燃料槽
- D ・送油管
- E ・燃料噴射弁
- F ・気化器燃料通路
- G ヒータに特徴のあるもの
- H ヒータへの通電制御または加熱制御
- J ・機関, 燃料等の状態検出によるもの
- K ・・・・温度
- L ・・・・燃料温度
- M ・・・・燃料圧力
- Z その他のもの
- 31/13 ・・・・燃焼空気[2006. 01]
- 301 ・・・・燃焼空気を加熱するもの
- 301 Aエアクリーナ内または気化器上流部に
取付けたもの
- 301 Bインシュレータ部に取付けたもの
- 301 C・筒状または円環状の発熱体を有するもの
- 301 D・・・・放熱体のフランジ部等を加熱するもの
- 301 E・ハニカム状または多孔状の発熱体を有す
るもの
- 301 F・帯状の発熱体を有するもの
- 301 G吸気マニホールドまたは吸気ポートに取付

- けたもの
- 301 H・ライザ部に取付けたもの
- 301 J絞り弁に取付けたもの
- 301 K発熱体に特徴のあるもの (PTC ヒータ
H05B3/14)
- 301 L放熱体に特徴のあるもの
- 301 M・ヒートパイプを用いたもの
- 301 Nヒータの取付位置または配置に特徴のある
もの (F02M31/13 301A, F02M31/13
301B, F02M31/13 301G, F02M31/13 301J が
優先)
- 301 P・還流排気ガス, ブローパイガス等の導入部
との関連
- 301 Q加熱制御 (通電制御は F02M31/12 311)
- 301 R・ヒータを可動にしたもの (F02M31/13 301J
が優先)
- 301 S吸気案内内部材を有するもの
- 301 T噴射燃料を霧化するもの
- 301 U特定の形式の機関に特有のもの
- 301 V・多連式気化器を備えた機関
- 301 W・2 サイクル機関
- 301 Zその他のもの
- 311 ・・・・ヒータへの通電を制御するもの
- 311 A始動補助のためのもの, 例. 後熱
- 311 B・ヒータ通電時間を制御するもの
- 311 C・・・・タイマ等を用いるもの
- 311 D・・・・機関の状態の検出によるもの
- 311 E・・・・機関温度
- 311 F・・・・ヒータ自身の状態の検出によるもの
- 311 G・ヒータ通電量を制御するもの
- 311 H・・・・ヒータ温度の制御
- 311 J・複数のヒータを通電制御するもの, 例.
グロープラグを通電制御するもの
- 311 K運転中のもの
- 311 L・タイマ等を用いるもの
- 311 M・機関の状態の検出によるもの
- 311 N・・・・機関温度
- 311 P・ヒータ自身の状態の検出によるもの
- 311 Q・燃料等の状態の検出によるもの
- 311 R・外気の状態の検出によるもの
- 311 S・複数のヒータを通電制御するもの, 例. グ
ロープラグを通電制御するもの
- 311 Zその他
- 31/135 ・・・・燃料—空気混合気[2006. 01]
- 301 ・・・・燃料—空気混合気を加熱するもの
- 301 Aエアクリーナ内または気化器上流部に
取付けたもの
- 301 Bインシュレータ部に取付けたもの
- 301 C・筒状または円環状の発熱体を有するもの
- 301 D・・・・放熱体のフランジ部等を加熱するもの
- 301 E・ハニカム状または多孔状の発熱体を有す
るもの
- 301 F・帯状の発熱体を有するもの

301 G吸気マニホールドまたは吸気ポートに取付けたもの	G	・燃料槽
301 H・ライザ部に取付けたもの	J	加熱制御
301 J絞り弁に取付けたもの	K	・燃料温度の検出によるもの
301 K発熱体に特徴のあるもの (PTC ヒータ H05B3/14)	Z	その他のもの
301 L放熱体に特徴のあるもの	31/18	・・・・燃料を気化するもの[2006. 01]
301 M・ヒートパイプを用いたもの	31/20	・冷却用 (供給空気または掃気空気の冷却 F02B29/04) [2006. 01]
301 Nヒータの取付位置または配置に特徴のあるもの (F02M31/135 301A, F02M31/135 301B, F02M31/135 301G, F02M31/135 301J が優先)	A	燃焼空気を冷却するもの
301 P・還流排気ガス, ブローパイガス等の導入部との関連	B	燃料-空気混合気を冷却するもの
301 Q加熱制御 (通電制御は F02M31/12 311)	C	燃料を冷却するもの
301 R・ヒータを可動にしたもの (F02M31/135 301J が優先)	D	・燃料タンク, 燃料フィルタに取付けるもの
301 S吸気案内部材を有するもの	E	・送油管に取付けるもの
301 T噴射燃料を霧化するもの	F	・・・・リターン路に取付けるもの
301 U特定の形式の機関に特有のもの	G	・フロート室に取付けるもの
301 V・多連式気化器を備えた機関	H	・燃料噴射弁, 噴射ポンプに取付けるもの
301 W・2 サイクル機関	J	・冷却手段に特徴のあるもの, 例, ヒートパイプ
301 Zその他のもの	K	・・・・自動車用冷房装置を利用するもの
311 ・・・・ヒータへの通電を制御するもの	L	・冷却制御
311 A始動補助のためのもの, 例, 後熱	Z	その他のもの
311 B・ヒータ通電時間を制御するもの	33/00	燃焼空気, 燃料または燃料-空気混合気を処理する他の装置 (燃焼空気清浄器 F02M35/00; 液体燃料を浄化するための装置 F02M37/22) [2006. 01]
311 C・・・・タイマ等を用いるもの	A	燃料成分の流出を防ぐもの
311 D・・・・機関の状態の検出によるもの	B	・吸気路からの流出を防ぐもの
311 E・・・・機関温度	E	・蒸発燃料を排気系へページするもの
311 F・・・・ヒータ自身の状態の検出によるもの	F	・蒸発燃料の液化
311 G・ヒータ通電量を制御するもの	C	酸素富化装置
311 H・・・・ヒータ温度の制御	D	常用燃料を改質するもので他に分類されないもの
311 J・複数のヒータを通電制御するもの, 例, グロープラグを通電制御するもの	Z	その他のもの
311 K運転中のもの	33/02	・凝縮燃料の収集と戻し用[2006. 01]
311 L・タイマ等を用いるもの	33/04	・・・・吸気通路へ戻すもの[2006. 01]
311 M・機関の状態の検出によるもの	33/06	・・・・同時に熱を供給するもの[2006. 01]
311 N・・・・機関温度	33/08	・・・・燃料タンクへ戻すもの[2006. 01]
311 P・ヒータ自身の状態の検出によるもの	35/00	内燃機関に特に適用されまたは配備される燃焼空気清浄器, 空気取り入れ口, 吸い込み側消音器または吸い込み系統 [2006. 01]
311 Q・燃料等の状態の検出によるもの	35/02	・空気清浄器
311 R・外気の状態の検出によるもの	A	異なる空気清浄器の組み合わせ
311 S・複数のヒータを通電制御するもの, 例, グロープラグを通電制御するもの	B	金網によるもの
311 Zその他	Z	その他のもの
31/14 ・・・・動作シリンダまたはシリンダヘッドからの熱を利用するもの[2006. 01]	35/022	・・・・重力, 遠心力または他の慣性力によるもの, 例, 湿った壁をもつもの[2]
31/16 ・・・・燃料加熱用の他の装置[2006. 01]	35/024	・・・・ろ過器, 例, 湿式, を使用するもの (F02M35/026 が優先; ろ過材の洗浄 F02M35/08) [2]
A 加熱手段に特徴のあるもの	501	・・・・円筒型ろ過器
B ・高温気体によるもの	501 A	蓋, ケース
C ・・・・排気ガスによるもの	501 B	蓋のケースへの取付
D ・高温液体によるもの	501 C	空気導入部
E ・・・・機関冷却水によるもの		
F 加熱手段の取付位置に特徴のあるもの		

F O 2 M

501 D・ノーズ
 501 Eろ過ユニット
 501 F・ろ過材
 501 G・ろ過ユニットの取付
 501 H吸着材
 501 J2つのろ過材をもつもの
 501 Zその他のもの
 511 ・・・・平板型ろ過器
 511 A蓋, ケース
 511 B蓋のケースへの取付
 511 C空気導入部
 511 Dろ過ユニット
 511 E・薄板屈曲型
 511 F・厚板多孔物質型, 例. スポンジ
 511 G2つのろ過材をもつもの
 511 Zその他のもの
 521 ・・・・ろ過器に設けられる他の構造
 521 A電機部品の取付 (計測手段は B, C)
 521 B機関の運転状態計測手段
 521 C・吸入空気量計測手段
 521 D吹返し防止
 521 Eブローバイガス, 蒸発燃料を含む (ブローバイガス導管の取付 F01M13/00G)
 521 F排気系 2 次空気 (F01N3/00 が優先)
 521 Zその他のもの
 35/026 ・・・・油や他の液体中に空気を導入することによるもの, 例. ろ過器と結びついたもの [2]
 35/04 ・・・・特に機関に関して配備されたもの; 機関への取付け
 A 空気清浄器が機関に関して配備されたもの
 B 空気清浄器の機関への取付
 C ・給気管への取付
 D ・ボルトによる取付
 E ・燃料タンクへの取付
 Z その他のもの
 35/06 ・・・・機関の冷却用送風機またはファン, またはフライホイールと組み合わされまたは協動するもの
 35/08 ・・・・清浄器からダストを除去する手段をもつもの; 閉塞を指示する手段をもつもの; バイパス手段をもつもの
 D ダスト除去
 E ・ダストパン
 F ・ダストの排出構造
 G ・清浄具をもつもの
 J 防水
 K ・水抜き孔をもつもの
 Z その他のもの
 35/09 ・・・・閉塞指示器 [6]
 35/10 ・空気の取り入れ; 吸い込み系統 [2006. 01]
 101 ・・・・給気管
 101 D構造

101 N・特定材料の使用または製造方法
 101 E・内部の形状
 101 F・・・・突起, 溝をもつもの
 101 G・組み合わせ給気管
 101 H・給気管が弾性のもの
 101 J機関への取付
 101 K接続
 101 L・エアクリーナへの接続
 101 M給気系の配置
 101 Zその他のもの
 301 ・・・・吸い込み系統一般
 301 A1 次および 2 次吸い込み側通路をもつもの (多岐管のものは F02M35/108)
 301 B・低・高負荷用給気通路をもつもの
 301 Cチャンバ, 例. サージタンク
 301 P・チャンバを含む吸気系統の構成, 配置, 接続
 301 Q・・・・チャンバが主たる吸気系統から分岐して設けられるもの
 301 R・チャンバ自体の構造, 形状
 301 S・・・・調節機構をもつもの, 例. 可変容量
 301 T・・・・付属機能, 例. EGR, ブローバイ処理, と関連する構成をもつもの
 301 U・・・・チャンバの支持, 固定
 301 D整流
 301 E逆火防止; 逆止弁
 301 F給気量の調整
 301 G・流量計をもつもの
 301 H防水
 301 V・吸気管への水の侵入防止
 301 W・吸気管内での水の分離
 301 J・・・・水抜き孔をもつもの
 301 K防塵, 除塵
 301 L防音
 301 M負圧とり出し口
 301 N車両以外のものに利用することを特徴とするもの
 301 Zその他のもの, 例. 絞り弁の凍結防止
 311 ・・・・処理装置をもつ吸い込み系統
 311 A燃料の吹き返し防止, 例. すす付着防止
 311 B加熱
 311 C冷却
 311 D給気の切換え (F02M31/06 が優先)
 311 EEGR (F02M26/17 が優先)
 311 Zその他のもの
 35/104 ・・・・吸い込み側多岐管 [6]
 A 構造
 N ・特定材料の使用または製造方法
 P ・燃焼用空気以外の流体通路をもつもの
 Q ・特定断面形状のもの
 R ・空気流を制御する制御部材, 例. 弁, をもつもの
 B 接続, 取付

S	・振動防止	A	共振型
C	混合気を均一に複数気筒へ分配するもの	B	・ヘルムホルツ共鳴器
D	・給気管内部の形状によるもの	C	・ブランチ型
E	・給気管内部に設けられる部材によるもの	D	拡張収縮型
F	・同長の複数の給気管によるもの	E	・絞りをもつもの
G	バランス通路をもつもの	F	拡張共振型
H	給気系の配置	G	吸音材をもつもの
K	2 サイクル	H	干渉型
L	吸気慣性	J	抵抗型
W	・多岐管が圧力波の反射あるいは共鳴のための容積室から分岐されるもの	K	可動部材型
M	・可変手段をもつもの	L	ケースに孔をもつもの
X	・多岐管相互を連通または遮断するもの、あるいは他の多岐管に接続された容積室相互を連通または遮断するもの	Z	その他のもの
Y	・圧力波の反射あるいは共鳴のための容積室までの吸気路長の変更によるもの	35/16	・車両に利用することを特徴とするもの [2006. 01]
Z	その他のもの	C	乗用車, トラック用
35/108	・・・・1 次および 2 次吸い込み側通路をもつもの [6]	D	・給気管
B	低・高負荷用給気通路をもつもの	E	・給気管が特定位置に設けられるもの
Z	その他のもの	F	・給気管の取付
35/112	・・・・すべてのシリンダが 1 列にならんだ機関用 [2006. 01]	G	・給気管がフレームであるもの
35/116	・・・・V 型配列または主軸に対し向かいあった配列のシリンダをもつ機関用 [2006. 01]	H	・2 つの給気管が接離するもの
J	V 型エンジン	S	・防水手段をとるもの
T	・多岐管の分岐部が一方のバンク側に寄せて配置されたもの	J	・エアクリーナ
U	・多岐管の分岐部が各バンク毎に離れた 2 箇所に配置されたもの	K	自動二輪車用
V	・多岐管の分岐部が 2 つのバンクの中央に配置されたもの	L	・給気管
Z	その他のもの	M	・エアクリーナ
35/12	・吸い込み側消音器	N	・エアクリーナの取付
A	共振型	P	農業用
B	・ヘルムホルツ共鳴器	Q	・給気管
M	・共鳴室壁面が, 吸気管自体あるいは吸気管壁面以外の構造部材と共用するもの	R	・エアクリーナ
N	・共鳴室の固定部材への取付構造 (M が優先)	Z	その他のもの, 例. 船外機用
C	・調節可能なもの	37/00	貯蔵容器より気化器または燃料噴射装置に液体燃料を供給する装置または系; 内燃機関に特に適合されまたは配置された液体燃料を浄化する装置 [2006. 01]
D	・ブランチ型	A	燃料圧力調整 (F02M69 が優先)
E	拡張収縮型	Q	・制御圧, 例. 燃料圧と吸気圧との差圧, の設定値を変更するもの
F	拡張共振型	R	・圧力制御弁本体構造
G	・調節可能なもの	B	・気化器用
H	吸音材をもつもの	C	・高圧燃料噴射装置
J	干渉型	D	・脈動防止
K	抵抗型	E	始動用燃料系統
L	可動部材型	F	・始動燃料用タンクをもつもの
Z	その他のもの	G	・異種燃料用タンクをもつもの
35/14	・空気清浄器と消音器を組み合わせたもの	H	燃料測定 (エンジンの試験は G01M15/00)
		J	もれ防止 (燃料タンクの通気は G01M37/00, 301E)
		K	気化器タイプで他に分類されないもの
		L	噴射器タイプで他に分類されないもの
		M	・低圧燃料噴射装置用
		N	・管路の切換; 戻し管路
		P	燃料の加熱または冷却 (F02M31 が優先)
		Z	その他のもの

301 ・燃料供給に特徴のあるタンク (B60K15/00 参照)

301 A給油管の取入口が移動するもの

301 B補助タンク

301 Cタンク内に仕切のあるもの

301 T・旋回槽により仕切るもの

301 U・底面の鞍型形状により仕切るもの

301 Dタンクの取付または配置

301 E燃料タンクの通気

301 F・燃料タンクの大気開放孔

301 G・キャニスタをもつもの

301 H・・タンクからキャニスタまでの管路

301 J燃料タンクの構造

301 Kタンク上部に気化器を固定するもの

301 Lタンク内のポンプの支持構造

301 M給油管

301 N・複数の給油口をもつもの

301 P空気抜き (タンク外は F02M37/00, 301E が優先)

301 Q注油孔;キャップ

301 R液位検出手段をもつもの

301 Sドレインの貯留または排出

301 Zその他のもの

311 ・開閉弁

311 A自動開閉弁

311 B・吸気圧で開閉するもの

311 C・キースイッチと連動して開閉するもの

311 D・機関の始動または停止を検出して開閉するもの (F02M37/00, 311B, F02M37/00, 311C が優先)

311 E・機関停止のために開閉するもの (F02M37/00, 311B, F02M37/00, 311C, F02M37/00, 311D が優先)

311 F開閉弁の作動に点火系スイッチを連動させるもの

311 G吸込口を切換える開閉弁

311 H燃料流路切換弁

311 J他の操作に連動して開閉するもの (F02M37/00, 311A-F02M37/00, 311H が優先)

311 K開閉弁の構造に特徴のあるもの (F02M37/00, 311A-F02M37/00, 311J が優先)

311 Zその他のもの

321 ・配管

321 A管または管継手の構造

321 B管の配置または固定構造

321 Zその他のもの

331 ・燃料の戻しまたは回収

331 A燃料の回収, 例. 停止時または漏油用

331 B・ディーゼル機関用

331 C高圧燃料噴射装置用 (F02M37/00, 331A が優先)

331 D低圧燃料噴射装置用 (F02M37/00, 331A が優先)

331 Zその他のもの

341 ・異種燃料の供給または混合

341 A重油を用いるもの

341 B・重油を混合するもの

341 Cアルコールまたはメタノールを用いるもの

341 Dガ ス 燃 料 を 用 い る も の (F02M37/00, 341A-F02M37/00, 341C が優先)

341 E灯油とガソリンの供給または混合

341 F添加剤を供給するもの (F02M25/00 が優先)

341 G潤滑油を供給するもの (F01M が優先)

341 H水との混合燃料を供給するもの

341 Zその他のもの

37/02 ・吸込装置により燃料を供給するもの, 例. 気化器を流れる空気によるもの (駆動ポンプによるもの F02M37/04) [2006. 01]

37/04 ・駆動ポンプにより燃料を供給するもの [2006. 01]

A ポンプの取付け

B 燃料のリターン

Z その他のもの

37/06 ・・機械的駆動[2006. 01]

A ダイアフラム式

B ・ダイアフラム駆動部

C ・ダイアフラム部

D ・逆止弁; 出入口管

E ・ケーシング; 組立; 取付け

F ・ダイアフラム背面室; オイルシール

G ・ベーパー処理; 空気室; 脈動減衰

H プランジャ式 (燃料噴射ポンプは F02M69/00)

Z その他のもの

37/08 ・・電氣的駆動[2006. 01]

A モータ駆動ポンプの制御 (F02M37/08D が優先)

B ・燃料吐出量; 吐出圧制御

C プランジャポンプの制御 (F02M37/08D が優先)

D 安全対策または停止

G ・機関運転停止時の燃料ポンプの停止または対策

H ・電気系統の異常現象検出時の燃料ポンプの停止または対策

J ・燃料系統の異常時の燃料ポンプの停止または対策

E モータ駆動ポンプの構造

F プランジャポンプの構造

Z その他のもの

37/10 ・・燃料内, 例. 貯槽内, に浸漬されたもの [2006. 01]

A ポンプの構造

D	・電気部品の構造;同関連構造	K	・冷却によるもの (F02M31/20 参照)
E	・ポンプランナー室からの気泡除去	L	・燃料供給ポンプでの防止装置
F	・二以上のポンプランナーをもつもの	M	・燃料供給ポンプの作動による防止
B	ポンプのタンクへの取付け	N	・燃料をリターンさせるもの
G	・燃料タンク底面へ押し付けまたは固定するもの	U	・・ 低圧燃料噴射装置用燃料供給系統におけるもの
H	・旋回槽内へ取り付けるもの	P	・ 気 化 器 を 備 え る 燃 料 系 統 用 (F02M37/20K-F02M37/20N が 優 先;F02M5/10 関連)
C	吊下式のもの	Z	その他のもの
Z	その他のもの	37/22	・ 内 燃 機 関 に 特 に 適 合 ま た は 配 置 し た 液 体 燃料を浄化する装置, 例. 燃料供給系にお ける配置[2019. 01]
37/12	・・ 流体駆動, 例. 圧縮燃焼空気, によるもの [2006. 01]	37/24	・・ 水分離手段に特徴のあるもの[2019. 01]
A	駆動機構, 取付, 配置または部分構造	37/26	・・・ 水検出手段を有するもの[2019. 01]
B	ダイヤフラム式気化器用	37/28	・・・・ 水の存在により発動する手段を有 するもの, 例. 警報手段または自動排水手 段[2019. 01]
C	吸気管への吐出用	37/30	・・ 加熱手段に特徴のあるもの[2019. 01]
D	クランク室圧または吸気管以外の流体圧に よるもの	37/32	・・ フィルタまたはフィルタの配置に特徴 のあるもの[2019. 01]
E	流 体 圧 通 路 側 に 特 徴 の あ る も の (F02M37/12A-F02M37/12D が優先)	37/34	・・・ フィルタの構造に特徴のあるもの, 例. ハニカム, 網状または繊維状 [2019. 01]
F	タンクを与在するもの	37/36	・・・ バイパス手段を有するもの[2019. 01]
G	燃 料 閉 止 弁 を も つ も の (F02M37/12A-F02M37/12F が優先)	37/38	・・・ 再生手段を有するもの[2019. 01]
Z	その他のもの	37/40	・・・ 目詰まり検知手段を有するもの [2019. 01]
37/14	・・ そのポンプが他の装置と組み合わせされ たもの[2006. 01]	37/42	・・・ フィルタの取付けまたは取外し [2019. 01]
37/16	・・ 人力, 例. 手動式, 操作ポンプを配備した ことを特徴とするもの[2006. 01]	37/44	・・・ ポンプと構造的に結合したフィルタ [2019. 01]
A	燃料フィルタと一体化したもの	37/46	・・・ 圧力調整器と構造的に結合したフィ ルタ[2019. 01]
B	主燃料ポンプと一体化したもの	37/48	・・・ 燃料弁と構造的に結合したフィルタ [2019. 01]
C	他の操作と関連して操作されるもの	37/50	・・・ 燃料タンク内または燃料タンク上に 配置されたフィルタ[2019. 01]
D	ダ イ ア フ ラ ム 式 気 化 器 用 の も の (F02M37/16A-F02M37/16C が優先)	37/52	・・・ 磁気手段を用いるもの[2019. 01]
Z	その他のもの	37/54	・・ エア抜き手段に特徴のあるもの (プラ イミングポンプを有するもの F02M37/16) [2019. 01]
37/18	・・ 主および副ポンプを配備したことを特 徴とするもの[2006. 01]		
A	ジェットポンプをもつもの		
Z	その他のもの		
37/20	・ ベーパロックを防止する手段に特徴があ るもの[2006. 01]		
A	気泡[エア]除去		
Q	・ 高圧燃料噴射装置用燃料供給系統におけ るもの		
R	・ 低圧燃料噴射装置用燃料供給系統におけ るもの		
S	・ 気化器用燃料供給系統におけるもの		
T	・・ 気化器での気泡除去		
B	・ 気液分離器を用いたもの		
C	・・ 気液分離器の構造		
D	・ 手動による気泡逃がし部材をもつもの		
E	・ 燃 料 供 給 管 路 で の 気 泡 除 去 (F02M37/20B-F02M37/20D が優先)		
G	・ 燃料供給ポンプでの気泡除去		
H	・ フィルタでの気泡除去		
J	気泡発生防止		

燃料噴射装置

注

低圧燃料噴射はグループ F02M51/00, F02M69/00 または F02M71/00 に分類する。

39/00 機関に対する燃料噴射装置の配列;前記配
列に適応するポンプ駆動部 (噴射ポンプ
またはインゼクタが機関の動作シリンダ
内の圧力によりまたは機関の動作ピスト

ンの衝撃により駆動されまたは動作する
燃料噴射装置 F02M49/00; インゼクタの配
列 F02M61/14) [2006. 01]

A ユニットインゼクタの取付

Z その他のもの

39/02 ・ポンプの駆動を容易にするための燃料噴
射装置の配列; 燃料噴射ポンプの配列; ポ
ンプ駆動

A 機関の駆動軸とポンプのカム軸との間の機
構

B カム軸の固定または位置調整

C V 型機関のもの

D フランジ型のもの

E ・ポンプとカム軸との間の機構に特徴のあ
るもの

Z その他のもの

41/00 分配器により共通の圧力源から順次供給さ
れる 2 個以上のインゼクタをもつ燃料噴
射装置

41/02 ・その分配器がポンプ要素から離れている
もの

41/04 ・その分配器が往復動するもの

41/06 ・その分配器が回転するもの

41/08 ・その分配器とポンプ要素とが結合してい
るもの

41/10 ・分配器として作動するポンプピストン

41/12 ・そのピストンが分配器として作動す
るために回転するもの

310 ・・・・噴射量制御

310 A 制御スリーブの制御

310 B・制御スリーブの遅延

310 C・制御スリーブを周方向へも回転するもの

310 D・複数の制御スリーブのあるもの

310 J 制御スリーブとスピルポートとの関連

310 K 始動用

310 Z その他のもの

320 ・・・・噴射時期制御

320 A タイマーピストンと関連するもの

320 B オーバーフロー弁

320 Z その他のもの

330 ・・・・噴射率制御

330 A ポンプ室の容積・圧力の制御

330 F パイロット噴射 [パイロット噴射一
般, F02M45/06]

330 Z その他のもの

340 ・・・・シヤトルによる制御

350 ・・・・燃料流路または電氣的制御に特徴
のあるもの [電氣的制御一般 F02D41/00]

350 A 特に電氣的制御と関連するもの

350 B 燃料流路の途中の電磁弁

350 C フィルタ

350 D 各噴射量のばらつき防止

350 E 気筒数制御

350 Z その他のもの

360 ・・・・加圧・分配機構

360 A ポンプ室に特徴のあるもの

360 B・複数のポンプ室のあるもの

360 C プランジヤに特徴のあるもの

360 D カム機構

360 Z その他のもの

370 ・・・・他に分類されないまたは無関係な
細部, 構成要素部品または付属品

370 A 計測または調整

370 B 表面処理または材質

370 C 潤滑

370 P 特殊な利用または状態に適用することを特
徴とするもの

370 Z その他のもの

41/14 ・ポンプピストンを支持する回転式分配
器

310 ・・・・噴射量制御

310 A 制御スリーブの制御

310 K 始動用

310 Z その他のもの

320 ・・・・噴射時期制御

330 ・・・・噴射率制御

330 F パイロット噴射 [パイロット噴射一
般, F02M45/06]

330 Z その他のもの

340 ・・・・燃料流路または電氣的制御に特徴の
あるもの [電氣的制御一般 F02D41/00]

340 A 電磁弁の制御によるもの

340 B 分配部材内のシヤトルによる制御

340 Z その他のもの

350 ・・・・加圧・分配・計量機構

350 A 加圧機構

350 B・複数のポンプ室のあるもの

350 C・カム機構

350 D・プランジヤの行程を制限するもの

350 E・プランジヤに特徴のあるもの

350 Z その他のもの

360 ・・・・他に分類されないまたは無関係な細
部, 構成要素部品または付属品

360 A 計測または調整

360 B 表面処理または材質

360 Z その他のもの

41/16 ・定圧源, 例. アクムレータ, から供給され
る分配器を特徴とするもの

43/00 2 種以上の燃料または液体燃料と他の液体
に同時に作用する燃料噴射装置, 例. その
他の液体がアンチノック剤であるもの

43/02 ・前記装置特有のポンプ

43/04 ・前記装置特有のインゼクタ

45/00 特殊な時期—圧力または時間—量の関係を
もった周期的送り出しを行うことを特徴
とする燃料噴射装置 [2006. 01]

A	噴射率の任意の制御	49/00	噴射ポンプまたはインゼクタが機関の動作
B	・それに特有のポンプ		シリンダ内の圧力によりまたは機関の動作
C	・それに特有のインゼクタ		ピストンの衝撃により駆動されまたは
D	噴射率を全体的に低下させたもの		動作する燃料噴射装置
E	噴射率の立上りの緩やかなもの	49/02	・シリンダ圧力, 例. 圧縮終りの圧力, を利用
F	噴射率の一定のもの		するもの
W	他に分類されないポンプ	49/04	・ピストンの衝撃を利用するもの
X	他に分類されないインゼクタ	51/00	電氣的に作動することを特徴とする燃料噴
Y	他に分類されないユニットインゼクタ		射装置
Z	その他のもの	A	制御を主体としたもの
45/02	・各周期的送り出しが 2 以上の部分に分け	B	ユニットインゼクタ
	られているもの	E	電歪式アクチュエータによるもの
45/04	・・わずかな初期部分をもつもの	F	電磁制御弁
45/06	・・・それに特有のポンプ	G	制御ユニットに特徴のあるもの
A	分配型のもの	Z	その他のもの
B	・内面カム式のもの	51/02	・特に低圧燃料噴射用 (ポンプ自体
E	複数のポンプによるもの		F02M51/04; インゼクタ自体 F02M51/08)
F	リードによるもの	C	センサのあるもの, 例. 空気流量センサ
Z	その他のもの	E	制御ユニットの取付または調整
45/08	・・・それに特有のインゼクタ	F	電気部品に特徴のあるもの
A	2 重弁	G	調整または補正
B	段階的に開弁圧を変化させるもの	T	インジェクタに関連した燃料圧力制御 (デ
C	弁を並列に設けたもの		リバリパイプの圧力制御 F02M55/02, 360
D	複数のインゼクタによるもの		が優先)
Z	その他のもの	Z	その他のもの
45/10	・・多段送出行を行う他のインゼクタ, 例. 振	51/04	・それに特有なポンプ
	動弁をもつもの	A	分配型のもの
45/12	・圧力を変動しつつ連続送出行を行うもの	B	・電子式ガバナを用いたもの
47/00	流体圧力で操作される燃料噴射弁をもつ周	C	・制御弁により制御するもの
	期的に作動する燃料噴射装置 (機関の動作	D	・内面カム式の分配型のもの
	シリンダ内の圧力により動作する燃料	J	1 個のカムで複数のプランジャを往復動さ
	インゼクタ F02M49/00) [2006. 01]		せるもの
A	針弁に背圧をかけるもの	K	対向型プランジャのもの
B	・噴射終了時期に背圧をかけるもの	L	電歪式アクチュエータによるもの
C	・背圧により針弁を直接制御するもの	M	電気部品またはその取付
E	電氣的制御	Z	その他のもの
F	作動油をスプール弁または電磁弁により制	51/06	・それに特有なインゼクタ
	御するもの	A	電機子, 固定磁極またはその周辺部
J	作動油をロータリー弁により制御するもの	B	・電機子と固定磁極との間
K	ピストンを機械的に作動させるもの	C	・電機子と弁の接続
L	増圧機構	D	・ばねまたはその周辺部
M	アキュムレータに特徴のあるもの	F	ソレノイド部
N	残留圧除去手段のあるもの	G	磁気経路に特徴のあるもの
P	燃料または作動油供給系に特徴のあるもの	H	ケーシング部
Z	その他のもの	J	ストッパまたはスペーサ
47/02	・“蓄圧インゼクタ” 形のもの, すなわち噴	K	弁本体またはその周辺部
	射弁を開口しようとするアキュムレータ	L	噴口またはその周辺部
	の燃料圧力と閉鎖しようとする他の室内	M	電気系
	の燃料圧力とを有し, さらにその閉鎖圧	N	電歪式アクチュエータによるもの
	力を周期的に放出する手段を有するもの	P	超音波振動によるもの
47/04	・噴射弁の作動に燃料以外の流体を利用す	Q	冷却または加熱
	るもの	R	表面処理または熱処理
47/06	・それに特有な他の燃料インゼクタ	S	材質

F O 2 M

T	シール	320	A多重管または被覆管
U	製造方法または調整方法	320	B・内管と外管との間に空間のあるもの
V	燃料の帯電	320	P表面処理
Z	その他のもの	320	W材質
51/08	・・特に低圧燃料噴射用	320	Zその他のもの
A	球弁のもの	330	・・接続部
B	・球弁と筒状部材とが接触しているもの	330	Aポンプとの接続部
D	半球弁のもの	330	Bインゼクタとの接続部
E	平板形の電機子のあるもの	330	C噴射管の途中の接続部
H	空気を導入するもの	330	D製造方法
J	噴口の下流側に部材を設置するもの	330	Eシリンダヘッド内に入るコネクタ管のあるもの
K	うず巻式のもの	330	Zその他のもの
L	制御を主体としたもの	340	・・低圧燃料噴射用のもの
M	燃料流路に特徴のあるもの	340	A塑性加工により成形された本体のもの
Q	ボトムフィード方式のもの	340	Bインゼクタとの接続
Z	その他のもの	340	C他のものとの接続に特徴のあるもの
53/00	加熱, 冷却または熱絶縁手段を有すること を特徴とする燃料噴射装置	340	D・戻し通路と一体のもの
A	冷却	340	E・圧力調整弁と一体のもの
B	・制御ユニットの冷却	340	F・吸気通路と一体のもの
C	・燃料の冷却	340	Gプラグに特徴のあるもの
D	・ポンプの冷却	340	VV 型機関用
E	・ユニットインゼクタの冷却	340	Zその他のもの
J	加熱	350	・・他に分類されないまたは無関係な細部, 構成要素部品または付属品
N	温度制御	350	A長さまたは径に特徴のあるもの
Z	その他のもの	350	B管内へ部材を挿入するもの
53/02	・燃料加熱手段をもつもの, 例. 気化用	350	C複数の管路のあるもの
53/04	・加熱, 冷却または熱絶縁手段をもつインゼクタ	350	D振動または騒音防止
A	冷却	350	F漏油対策
J	加熱	350	G加熱, 保温または冷却
N	温度制御	350	H支持または固定
P	熱絶縁	350	P管の途中に弁のあるもの
Z	その他のもの	350	T噴射管相互に関連のあるもの
53/06	・・燃料加熱手段をもつもの, 例. 気化用	350	U戻し管と関連のあるもの
53/08	・・空気冷却するもの	350	Zその他のもの
55/00	燃料導管または通気手段を特徴とする燃料 噴射装置	360	・・蓄圧容器からインゼクタへ分配するもの, すなわちコモンレール
A	空気抜き	360	A形状に特徴のあるもの
B	戻し通路系に特徴のあるもの	360	B材料に特徴のあるもの
C	フィルタ	360	C製造方法に特徴のあるもの
D	通路の途中の弁に特徴のあるもの	360	F圧力調整弁
E	圧力ダンパ	360	G・機械的に作動するもの
Z	その他のもの	360	H・電氣的に作動するもの
55/02	・噴射ポンプとインゼクタ間の導管	360	J・・圧力制御に特徴のあるもの
310	・・燃料の脈動の減衰	360	K・・異常対策に特徴のあるもの
310	A減衰弁のあるもの	360	L電氣的な配線に特徴のあるもの
310	B絞りのあるもの	360	Zその他
310	Cアキュムレータまたは室のあるもの, 例. リ ザーブタンク	55/04	・噴射ポンプ入口での振動減衰手段
310	D多孔質部材のあるもの	57/00	他の装置と結合されまたは協動する燃料イ ンゼクタ
310	Zその他のもの	57/02	・構造的に燃料噴射ポンプと結合されたイ ンゼクタ
320	・・多重管または表面処理		

310	・・プランジヤを機械的に駆動するもの	E	逆回転時噴射停止するもの
310 A	プランジヤと弁とが一体となったもの	F	可逆回転式のもの
310 B	カムとプランジヤとの間の機構	Z	その他のもの
310 C	プランジヤと弁とが連結されたもの	59/12	・他の容積形ポンプ要素, 例. 回転形, を有するもの
310 D	ポンプ室の燃料の出入を制御する弁のあるもの	59/14	・・弾性壁形のもの
310 J	複数のプランジヤのもの	59/16	・燃料の多段圧縮を行なうことを特徴とするもの
310 K	・2重プランジヤのもの	59/18	・ポンプ作用が予圧ばねの解放により行なわれることを特徴とするもの
310 L	・並列なプランジヤのもの	59/20	・燃料送出の量または時期を変えるもの
310 P	制御スリーブのあるもの	A	プランジヤとタペットの間の機構
310 Q	・回転及び摺動する制御スリーブのもの	D	噴射量制御
310 R	プランジヤの回転機構	J	噴射時期制御
310 Z	その他のもの	Z	その他のもの
320	・・プランジヤを作動油により駆動するもの	59/22	・・シリンダヘッドの空間を調節して量を変えるもの
320 A	スプール弁により制御するもの	59/24	・・可変有効行程部分を有する定行程ピストンをもつもの
320 B	・電磁制御弁によるもの	59/26	・・・シリンダに対するピストンの移動によりもたらされるもの
320 E	コニカル弁により制御するもの	310	・・・・リードの形状
320 H	ロータリー弁により制御するもの	310 A	上部リードに特徴のあるもの
320 P	複数のプランジヤのあるもの	310 D	下部リードに特徴のあるもの
320 Z	その他のもの	310 G	上部及び下部リード共に特徴のあるもの
330	・・他に分類されないまたは無関係な細部, 構成要素部品または付属品	310 K	欠部のあるもの
330 A	プランジヤを電氣的に駆動するもの	310 L	・プランジヤの上部に欠部のあるもの
330 B	増圧機構	310 M	始動用のもの
330 C	流路に特徴のあるもの	310 N	噴射率に特徴のあるもの
330 D	材質または表面処理	310 P	・パイロット噴射
330 E	取付または固定	310 Q	気筒数制御
330 F	ポンプ部とノズル部との接続	310 S	リードと吸排油孔との関連に特徴のあるもの
330 G	噴射時期または噴射量の制御	310 Z	その他のもの
330 H	始動用	320	・・・・噴射量及び噴射時期の独立制御できるもの
330 J	潤滑	320 A	制御スリーブのあるもの
330 Z	その他のもの	320 B	・上下動する制御スリーブのもの
57/04	・前記他の装置が燃焼空気取り入れまたは排気弁であるもの	320 C	・上下動及び回転を共にする制御スリーブのもの
57/06	・前記他の装置が点火プラグであるもの	320 G	・油圧により駆動される制御スリーブのもの
59/00	特に燃料噴射に適し, そしてグループ F02M39/00-F02M57/00 に分類されないポンプ[2006. 01]	320 P	可動バレルのもの
59/02	・往復動ピストン形のもの	320 Q	2重プランジヤのもの
59/04	・・ピストン駆動軸に対するシリンダの特殊な配列, 例. 前記軸に平行に配列されていること, を特徴とするもの	320 Z	その他のもの
59/06	・・・駆動軸に対し半径方向に, 例. V 形または星形に, 配列されたシリンダをもつもの	330	・・・・他に分類されないまたは無関係な細部, 構成要素部品または付属品
59/08	・・共同の出口をもつ2個以上のポンプ要素を特徴とするもの	330 A	プランジヤの側圧を均衡させるもの
59/10	・・ピストン駆動に特徴のあるもの	330 B	ヤンマー形の調量のもの
A	タペット部に特徴のあるもの	330 C	溢流孔からの噴流に対処するもの
B	・タペットの抜け止めまたは回転の防止	330 D	・スリーブ状のディフレクタのあるもの
C	カム機構	330 E	・プラグ状のディフレクタのあるもの
D	カムとタペットとの間の機構	330 G	吸排油孔に特徴のあるもの

F O 2 M

330 H	表面処理または材質	F	調整
330 J	プランジャに特徴のあるもの	G	空気抜き装置
330 K	・プランジャの上部に凹部のあるもの	H	噴射停止
330 N	バレル,ハウジングまたは油留りに特徴のあるもの	J	潤滑装置
330 P	燃料流路に特徴のあるもの	K	・プランジャ部の潤滑
330 Q	・プランジャの上面と空所との間の流路	N	製造方法
330 V	バレルのない型のもの	P	騒音または振動の防止
330 Z	その他のもの	Q	摩耗粉の除去または防止
59/28	・・・その機構	R	軸受
A	制御スリーブのあるもの	S	封印または固定装置
B	・制御スリーブを上下動するもの	T	ばねまたはばね受けに特徴のあるもの
C	・制御スリーブに接続されたラックの制御	U	ハウジング,バレルまたは油溜りに特徴のあるもの
F	ラックとプランジャとの間の機構	V	燃料流路に特徴のあるもの
G	・ラックとスリーブとの間の機構	W	・フィルタ
H	・ラックとピニオンとの間の機構	X	プライミング装置
J	・ピニオンに特徴のあるもの	Z	その他のもの, 例. 構造的安全装置
L	気筒間におけるラックの距離の調整	59/46	・・・弁[2006. 01]
P	複数の気筒グループに対応した複数のラックのあるもの	A	吐出弁
Q	気筒数制御	B	・バルブホルダ固定装置
R	ラック自体に特徴のあるもの	C	・ボール弁のもの
S	レバーまたはラックの規制	D	・カラー部に特徴のあるもの
T	材質または表面処理	E	・並列な弁のあるもの
U	支持または固定	F	・直列な弁のあるもの
V	周方向に並んだ気筒を有するポンプのもの	G	・多重弁のもの
Y	ラックの制御	H	・カップ型の弁のもの
Z	その他のもの	J	・平板型の弁のもの
59/30	・・・可変行程ピストンをもつもの	K	・ポンプ室側に開弁するもの
59/32	・・・燃料送出が噴射を行なう燃料排出補助ピストンにより制御されるもの	L	・スプリングのないもの
59/34	・・・ポンプ要素への通路またはあふれ通路を絞ることによるもの	M	・電磁式のもの
59/36	・・・燃料通路を制御する時期可変弁によるもの	N	・シート部に特徴のあるもの
A	運転状況に合わせた制御	P	・ストッパに特徴のあるもの
B	異常対策に特徴のある制御	Q	・開弁圧の調整またはスプリングに特徴のあるもの
E	弁体, 弁座の構造に特徴のあるもの	R	・吸戻し速度または量を調整するもの
F	弁体, 弁座以外の構造に特徴のあるもの, 例. ハウジング, 燃料流路	S	・ピストン部に特徴のあるもの
Z	その他	T	・吐出弁の位置に特徴のあるもの
59/38	・特殊な利用または状態に適用することを特徴とするポンプ	U	・吐出弁周辺部に特徴のあるもの
59/40	・・・可逆機関用	V	・吐出弁とその周辺部の通路との関連
59/42	・・・機関の始動用	W	・弁内に通路のあるものまたは弁本体に特徴のあるもの
59/44	・グループ F02M59/02-F02M59/42 の装置に分類されないまたは無関係な細部, 構成要素部品または付属品	X	・分配型のポンプのもの
A	付属品	Y	吐出弁以外の弁
B	表面処理または材質	Z	その他のもの
C	燃料洩れに対処するもの	59/48	・・・組み立て; 分解; 交換
D	シール	61/00	グループ F02M39/00-F02M57/00 または F02M67/00 に分類されない燃料インゼクタ
E	圧力波または残留圧に対処するもの	61/02	・弁なし形式のもの
		61/04	・弁を有するもの[2006. 01]
		A	回転弁
		B	球弁で特に特徴のあるもの
		C	中空弁

D	弁体の表面処理または材質に特徴のあるもの	P	燃料流路系に特徴のあるもの
E	ダイヤフラムに接続された弁体のもの	Q	・針弁に流路のあるもの
F	弁体による開口面積の変化に特徴のあるもの	R	・流入燃料を制御するもの
G	ガス用のもの	S	・戻りまたは漏れ燃料を制御するもの
H	噴射の方向を調整または制御するもの	T	・油溜り部に特徴のあるもの
J	移動する弁座のもの	W	インゼクタ本体またはスリーブに特徴のあるもの
Z	その他のもの	X	ばね, ばね受けまたはロッドに特徴のあるもの
61/06	・その弁が着座端部にピントルまたは栓状広がり部を備えているもの	Z	その他のもの
A	広がりのあるピン先端部のもの	61/12	・・・・弁体の案内または心出し手段を設けたことを特徴とするもの
B	ピン部に流路のあるもの	61/14	・機関に対するインゼクタの配列; インゼクタの取り付け
C	・ピン部に溝のあるもの	310	・・・・インゼクタの配列
D	噴口部に特徴のあるもの	310	A燃焼室に対して斜めのもの
E	副噴口のあるもの	310	D燃焼室に対して垂直のもの
F	弁座部に特徴のあるもの	310	E・燃焼室の中心軸上に位置しないもの
G	空気を導入するもの	310	H燃焼室に対して水平のもの
H	表面処理または材質	310	Lインゼクタの移動するもの
Z	その他のもの	310	M・噴射方向可変のもの
61/08	・・・・その弁が燃料の流れる方向に開口するもの	310	P副燃焼室との関連に特徴のあるもの
A	うず巻式のもの	310	Sプラグとの関連に特徴のあるもの
B	弁の内部に流路のあるもの	310	U燃焼室に複数のインゼクタのあるもの
C	段状の弁先端部のもの	310	V・少なくとも1個のインゼクタが副燃焼室にあるもの
D	弁の先端部に特徴のあるもの	310	Yロータリー機関のもの
E	副噴口のあるもの	310	Zその他のもの
F	弁座部に特徴のあるもの	320	・・・・インゼクタの取付
G	空気を導入するもの	320	Aシリンダヘッドへの取付固定
H	噴射形状に特徴のあるもの	320	Gカバーとの関連に特徴のあるもの
J	ホール型のもの	320	Jインゼクタスリーブのあるもの
K	多重弁のもの	320	K・シリンダヘッドへのインゼクタスリーブの取付固定
L	弁の下流側に部材のあるもの	320	P熱絶縁手段または保持手段に特徴のあるもの
M	本体部に特徴のあるもの	320	Q・副燃焼室に特有のもの
N	弁の焼付防止	320	Vシリンダヘッド内に噴射管のあるもの
P	電磁式のもの	320	Y油通路がシリンダヘッド内の孔であるもの
Q	ばね部に特徴のあるもの	320	Zその他のもの
R	ストツパ部に特徴のあるもの	61/16	・グループ F02M61/02-F02M61/14 の装置に分類されない細部
Z	その他のもの	A	燃料流路系に特徴のあるもの
61/10	・・・・細長い弁体, すなわち針弁形式のものをもち他のインゼクタ	B	・還流式のもの
A	多重弁	C	・フィルタまたは多孔質部材
C	並列な針弁のもの	D	・制御弁に特徴のあるもの
D	リフト量の調整または制御	F	インゼクタ本体, ホルダまたは弁支持部に特徴のあるもの
E	段階的に開弁圧を変化させるもの	G	ばね, ばね受けまたは調整部に特徴のあるもの
F	噴射率に特徴のあるもの	J	接続部または固定装置
G	針弁に特徴のあるもの	K	シール
H	針弁の回転するもの	L	シムまたはストツパ
J	針弁の回転防止		
K	開弁動作の増速		
L	開弁動作の緩衝		
M	針弁の移動を滑かにするもの		
N	二次脈射または後漏れ防止		

F O 2 M

M	表面処理または材質	360	Cカーボンの除去
P	製造方法	360	D製造方法
Q	組立, 分解, 交換, 修理または調整	360	G気体を導入するもの
R	ガス対策	360	H・その気体が燃焼室内のもの
S	漏油の防止または除去	360	J噴霧パターンに特徴のあるもの
T	清浄または気泡の除去	360	Zその他のもの
U	潤滑または磨耗防止	61/20	・・弁の機械的閉鎖, 例. ばねまたはおもりの配備
V	加熱防止	A	ばね圧の調整または制御
W	安全装置または保護装置	B	・ねじまたはシムによるもの
X	緩衝または防振	C	・直列のばねのあるもの
Y	騒音防止	D	・圧電素子または電磁手段によるもの
Z	その他のもの	E	・流体によるもの
61/18	・・噴射ノズル, 例. 弁座をもつもの	J	直接弁部に背圧を加えるもの
310	・・・うず巻式のもの	K	・ストツパによるもの
310	Aらせん状の溝のある弁のもの	L	・・第2ばねに接続したストツパによるもの
310	Bらせん状の溝の部材を挿入するもの	M	・圧電素子または電磁手段によるもの
310	C弁の下流側でうず巻流を生じさせるもの	N	・流体によるもの
310	Zその他のもの	P	・流体圧で移動するピストン・ストツパによるもの
320	・・・噴口の径, 長さ, 方向または配列に特徴のあるもの	U	ばね自体に特徴のあるもの
320	A噴流を交差させるもの	V	温度によつて開弁圧の変化するもの
320	B片側だけにある噴口のもの	Z	その他のもの
320	C対称でない方向の噴口のもの	63/00	グループ F02M39/00-F02M57/00 または F02M67/00 に分類されない適切な特性を有する他の燃料噴射装置; グループ F02M39/00-F02M61/00 または F02M67/00 に分類されない燃料噴射装置の細部, 構成要素部品または付属品
320	D上下段に噴口群のあるもの	A	各気筒と噴射系との関連
320	Zその他のもの	B	洗浄
330	・・・噴口の断面形状に特徴のあるもの	C	安全装置
330	A噴口の下流側の形状に特徴のあるもの	D	騒音または振動の防止
330	B面取り部のあるもの	E	停止
330	C噴口断面の可変のもの	F	気筒数制御
330	Zその他のもの	G	吸気系に特徴のあるもの
340	・・・噴口の内側または下流側に部材を設置するもの	J	ポンプとの関連に特徴のあるもの
340	A噴口に部材を挿入するもの	L	インゼクタとの関連に特徴のあるもの
340	B噴流に対向する部材を設置するもの	M	燃焼室との関連に特徴のあるもの
340	C噴口の下流に流路のある部材を設置するもの	N	燃料の霧化
340	D・オリフイス板のあるもの	P	燃焼室及び吸気通路の両方にインゼクタのあるもの
340	E・燃料を分流するもの	Q	燃料流路系に特徴のあるもの
340	Zその他のもの	R	・制御弁またはそれとの関連に特徴のあるもの
350	・・・弁, 弁座および噴口の相互の関連に特徴のあるもの	U	制御系に特徴のあるもの
350	A弁の先端と噴口とで噴流の方向を可変にするもの	Z	その他のもの
350	B多段的に噴射するもの	63/02	・1 個の共通のポンプ要素により供給される数個のインゼクタを有するかまたは 1 個の共通のインゼクタに供給する数個のポンプ要素を有する燃料噴射装置; ポンプ, ポンプ要素またはインゼクタを締切
350	C弁の先端または弁座の角度に特徴のあるもの		
350	D弁座部に特徴のあるもの		
350	Eサツクボリウムの燃料の排除		
350	Zその他のもの		
360	・・・他に分類されないまたは無関係な細部, 構成要素部品または付属品		
360	A表面処理		
360	B材質に特徴のあるもの		

	るものを有する燃料噴射装置;ポンプ要素とインゼクタを交互にvariするよう相互連絡させるものを有する燃料噴射装置		のもの
A	1 個のポンプで複数個のインゼクタのもの	67/12	・ 弁を有するもの
E	1 個のインゼクタで複数個のポンプのもの	67/14	・ 異種燃料, 例. 主燃料と容易に自己点火する始動燃料, を噴射する装置を特徴とするもの
Z	その他のもの	69/00	低圧燃料噴射装置[2006. 01]
63/04	・ ある時期に対して周期的に作動する機構により閉鎖され, またその機構が弁を解放するとき燃料圧力, 例. 定圧ポンプまたはアキュムレータの圧力, により自動的に開口される噴射弁を有する燃料噴射装置	310	・ 霧化促進
63/06	・ 噴射弁を開口するための燃料慣性により発生する圧力波の利用	310 A	空気を導入するもの
65/00	燃料噴射装置の試験, 例. 噴射時期の試験	310 B	・ シングルポイントのもの
301	・ 噴射時期検出	310 C	・ 導入空気を旋回させるもの
301 A	圧力または振動によるもの	310 E	・ 導入空気通路の途中に弁または絞りのあるもの
301 B	角変位によるもの	310 F	・ 温度により制御される弁のもの
301 Z	その他のもの	310 H	・ 導入空気通路の途中に多孔質部材のあるもの
302	・ 噴射量検出	310 J	・ 空気の温度を制御するもの
303	・ 噴射率検出	310 K	・ 気泡発生手段を用いるもの
304	・ 噴射圧力検出	310 L	・ 複数の導入空気通路のあるもの
305	・ ポンプ用	310 M	・ 吸気通路内で燃料に空気を衝突させるもの
305 A	負荷検出	310 P	噴射燃料に対向した部材を用いるもの
305 B	回転数検出	310 Q	・ 板状部材のもの
305 Z	その他のもの	310 R	・ 絞り弁のもの
306	・ インゼクタ用	310 S	振動手段を用いるもの
306 A	弁の状態の検出	310 T	加熱手段を用いるもの
306 B	・ 弁の変位の検出	310 U	吸気通路または吸気弁に特徴のあるもの
306 C	・ 電磁的手段	310 V	電気手段または磁気手段を用いるもの
306 D	・ 圧電的手段	310 W	噴射燃料の再利用
306 E	・ 光学的手段	310 X	再霧化
306 F	開弁圧検出	310 Z	その他のもの
306 Z	その他のもの	320	・ 燃料系に特徴のあるもの
307	・ 燃料系用	320 A	燃料量の制御 (F02D3/00 関連)
308	・ 制御系用	320 H	流体素子制御
		320 J	気泡発生防止または除去
		320 P	インゼクタの燃料の流入または流出通路に特徴のあるもの
		320 Q	・ フィルタのあるもの
		320 Z	その他のもの
		350	・ 吸気系に特徴のあるもの
67/00	燃料噴射が機関の作動シリンダに燃料を導く高圧ガスにより行われる装置, 例. 空気噴射型 (低圧燃料噴射装置用に圧縮空気を使用するもの F02M69/08)	350 J	材質または表面処理に特徴のあるもの
67/02	・ そのガスが圧縮空気, 例. ポンプ内で圧縮された空気, であるもの[2006. 01]	350 F	吸気通路の途中に容積の大きい室のあるもの
67/04	・ ・ その空気が機関の動作シリンダより抜き取られるもの	350 G	各吸気通路の途中を連通するもの
67/06	・ そのガスが空気以外のもの, 例. 蒸気または燃焼ガス	350 H	吸気通路を加熱, 冷却, または熱絶縁するもの
67/08	・ ・ そのガスが機関の動作シリンダ内以外の一部の燃料の燃焼により生ぜしめられるもの	350 K	過給機との関連に特徴のあるもの
67/10	・ それに特有なインゼクタ, 例. 弁なし形式	350 P	吸気通路におけるインゼクタの配置
		350 Q	・ 吸気ポートまでの距離または容積に特徴のあるもの
		350 R	・ シングルポイントのもの
		350 T	吸入空気との関連または吸入空気への作用に特徴のあるもの
		350 U	・ 吸入空気を整流するもの

350 V	・吸入空気を加熱または冷却するもの				支持されているもの
350 W	・吸入空気の制御弁のあるもの			Z	その他のもの
350 X	・エアフローメータに特徴のあるもの	69/06			・燃料に作用する遠心力による燃料の加圧を特徴とするもの
350 Z	その他のもの				
360	・副吸気通路のあるもの	69/08			・燃料が圧縮空気により燃焼空気主流内に導かれることを特徴とするもの
360 A	複数の吸気ポートのあるもの	69/10			・掃気される2サイクル機関に特有なもの、例. クランクケースポンプ室内への噴射
360 B	・複数の吸気ポートに燃料噴射するインゼクタのあるもの	69/12			・噴射ノズルへの燃料を間欠的に計量し供給するための移動させられる自由ピストンから成るもの[5]
360 C	・吸気制御弁のあるもの、例. スワール制御弁	69/14			・噴射期間中加圧燃料源に噴射ノズルを接続させる周期的作動の弁をもつもの[5]
360 G	・複数の吸気通路にそれぞれインゼクタのあるもの	69/16			・インゼクタへ連続的な燃料流を計量するための手段、あるいはインゼクタの上流の燃料圧力を変えるための手段によって特徴づけられるもの[5]
360 P1	個の吸気ポートに通じる複数の吸気通路のもの				
360 Q	・スロットルボディ内でのみ複数の吸気通路となるもの	69/18			・その手段がインゼクタへの燃料通路を絞る計量弁あるいはあふれ通路を絞るバイパス弁であるもの、計量弁はエンジン作動パラメータ、例. エンジン負荷、スピード、温度、空気量、に応動した装置によって動作されるもの（その手段が燃料のバイパス通路において燃料圧力を変えるもの、燃料圧力は噴射ノズルへの燃料流を可変的に絞るために計量され絞られた燃料圧力の作用に対して燃料絞り弁に作用しているもの F02M69/26）[2006. 01]
360 R	・それぞれの吸気通路にインゼクタのあるもの				
360 S	・吸気通路間の境界壁から燃料噴射するもの	69/20			・その装置がサーボモータであるもの、例. 機関取り入れ口の空気の圧力あるいは真空を使用するもの（その作動装置が空気取入れ導管に移動可能にすえつけられ、機関へ通じる空気の量に応じて移動させられる部材から成るもの F02M69/22）[2006. 01]
360 T	・インゼクタの方向・位置を制御するもの				
360 Z	その他のもの				
370	・ベンチュリ部に燃料を噴射するもの				
370 A	可変ベンチュリ型のもの				
370 B	・ベンチュリ部の軸方向への部材の摺動により可変とするもの				
370 C	・チューリップ形の部材の開閉により可変とするもの	69/22			・その装置が空気取入れ導管に移動可能にすえつけられ、エンジンへ通じる空気の量に応じて移動させられる部材から成るもの[5]
370 P	固定ベンチュリ型のもの				
370 Q	・燃料と空気の混合流体をベンチュリ部より吐出するもの				
370 R	・吸気通路とインゼクタとにより形成されるベンチュリ部のあるもの	69/24			・その装置が燃料通路をコントロールしている弁にオペレーターによって動かされる空気絞り弁の動きを伝動するための部材から成るもの[5]
370 Z	その他のもの				
69/02	・それに特有なポンプ				
A	ラックにより制御するもの				
D	ストロークを制御するもの				
Z	その他のもの				
69/04	・それに特有なインゼクタ	69/26			・その手段が燃料のバイパス通路において燃料圧力を変えるもの、燃料圧力は噴射ノズルへの燃料流を可変的に絞るために計量され絞られた燃料圧力の作用に対して燃料絞り弁に作用しているもの、例. 計量弁での圧力差を一定に保つため[5]
A	吸気通路への取付固定				
B	・吸気通路との接続部に特徴のあるもの				
C	・噴射管との接続部に特徴のあるもの				
G	エアアシスト手段のあるもの	69/28			・一定の作動期間中、例. 減速、エンジンあるいは主インゼクタへの燃料供給をカットするための手段によって特徴づけられるもの[5]
L	微粒化または噴射方向可変の部材のあるもの				
P	方向または位置に特徴のあるもの				
Q	・方向または位置の可変のもの				
R	・噴射燃料が吸気ポートに直接向かうもの				
U	シングルポイントのもの				
V	・吸気通路の軸に平行に支持されているもの				
W	・吸気通路の1か所に複数のインゼクタが				

69/30	・機関の始動またはアイドリングを促進するための手段または給気を濃化するための手段をもつことによって特徴づけられるもの、例、機関の作動温度以下あるいは高出力要求以上[2006. 01]		要素部品または付属品[5]
		A	材質に特徴のあるもの
		B	表面処理に特徴のあるもの
		C	シール
		D	製造方法
69/32	・空気絞り弁のまわりの空気バイパスをもつものあるいは補助空気通路をもつもの、例、その中に可変的に制御される弁をもつもの[5]	F	安全装置または故障対策
		H	高度補正用のもの
		R	ロータリー機関のもの
		U	センサに特徴のあるもの
A	スロットバイパス弁の弁、弁座の構造に特徴のあるもの	Z	その他のもの
J	スロットバイパス通路の構造に特徴のあるもの	69/48	・空気センサの配置[5]
B	駆動手段	69/50	・燃料分配器の配置[5]
C	・負圧により駆動するもの	69/52	・燃料計量装置の配置[5]
D	・熱による膨張する物質により駆動するものの	69/54	・燃料圧力調整器の配置[5]
E	・サーモワックス	A	燃料圧力を制御するもの
F	・パイメタル	E	・ベンチュリ負圧により燃圧を制御するものの
G	・モーターにより駆動するもの、例、ステップモーター	P	・燃料圧力調整器に特徴のあるもの
K	・コイルにより駆動するもの	Q	・吸気圧による燃圧調整
L	・手動調整	R	・燃圧の電氣的調整
Z	その他	S	・燃圧を設定ばね圧に調整するもの
69/34	・燃料を機関へ供給する補助燃料回路をもつもの、例、噴射ノズルへ直接的に接続されている燃料ポンプ出口をもつもの[5]	T	・他のものと結合したもの、または配置に特徴のあるもの
		K	・圧力差で計量する複数の計量弁のあるものの
69/36	・インゼクタへの燃料流を変更する濃化機構をもつもの、例、燃料計量装置において、あるいは噴射ノズルへの燃料通路かあふれ通路を絞っている弁において作動することによるもの[5]	Z	その他のもの
		71/00	気化器と低圧燃料噴射装置の組み合わせ[2006. 01]
69/38	・燃料圧力を使用するもの、例、燃料計量装置の制御室内の燃料圧力を変えるもの（その手段が燃料のバイパス通路において燃料圧力を変えるもの、燃料圧力は噴射ノズルへの燃料流を可変的に絞るために計量され絞られた燃料圧力の作用に対して燃料絞り弁に作用しているもの F02M69/26）[2006. 01]	71/02	・気化器によりつくり出されそして主燃焼空気内への次の噴射のためにポンプにより圧縮される燃料—空気混合気をもつもの[2006. 01]
69/40	・可変的に制御された空気圧力を使用するもの、例、燃料計量装置において作動している取り入れ空気真空信号を変えることによるもの[5]	71/04	・始動またはアイドリングのみに使用される気化器と機関の通常運転中に使用される噴射装置とをもつもの
69/42	・可変的な流体圧力以外の手段を使用するもの、例、機械的あるいは電氣的に燃料計量装置において作動するもの[5]	99/00	このサブクラスの他のグループに分類されない主題事項[8]
69/44	・急な空気の絞り開放、例、加速、において機関に付加的な燃料を供給するためのもの[5]		
69/46	・グループ F02M69/02-F02M69/44 の装置に分類されないまたは無関係な細部、構成		